基本操作ガイド/A5504T

ごあいさつ

このたびは、「A5504T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、A5504T基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA5504T基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

A5504Tには、この基本操作ガイドと取扱説明書（CD-ROM版）が付属されています。取扱説明書（CD-ROM版）はパソコンなどで閲覧することができます。
なお、auのホームページでも、この基本操作ガイドと取扱説明書をダウンロードしていただけます。

auのホームページ　http://www.au.kddi.com/

簡易英訳版をauホームページからダウンロードすることができます。

You can download the English version of the Simple Manual from the au homepage.

本書の説明用画面では、上部のアイコン表示部を省略している場合があります。また、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。ご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

・サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。従って、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
・au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております）。
・A5504Tは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
・au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
・au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
・公共の場所でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

乱丁、落丁はお取り替え致します。

目次

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A5504Tをお使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
次の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止	“禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示 プラグをコンセントから抜く	“指示 プラグをコンセントから抜く”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウエアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 撮影した画像データは、本製品の故障、修理、その他取扱いによって、変化または消失することがありますが、画像データの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 記憶装置（内部メモリ）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。記憶内容の消失に伴う損害を最小限にするために、定期的にバックアップをお取りください。
- miniSD™メモリカード（以下miniSD™カードといいます）に記録されたデータの変化・消失については、故障や障害の原因にかかわらず当社は一切責任を負いません。

A5504T共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）

⚠危険

※以下の共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カードのそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）で充電・使用・放置しないでください
発熱・破裂・発火・火災・変形・故障の原因となります。

専用の周辺機器をご使用ください
発熱・破裂・発火・漏液・故障の原因となります。
・東芝ACアダプタ02（02TSPQA）
・卓上ホルダ（5501PUA）
・電池パック（5501UAA）
・東芝DCアダプタ01（01TSPEA）（別売）

接続端子をショートさせないでください
また、au電話・電池パックの端子（金属部分）に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、中に入れたりしないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

火の中に入れたり、加熱しないでください
また、水にぬれた場合でも加熱用機器（電子レンジなど）で強制的に乾燥させないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください
ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

東芝ACアダプタ02をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください
火災・感電・けが・故障の原因となります。

⚠警告

※以下の共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カードのそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

分解・改造・修理しないでください
発熱・破裂・発火・感電・けが・故障などの原因となります。
au電話の改造は電波法違反になります。
故障したときの修理は、最寄りのauショップまでご連絡ください。万一改造などにより、au電話・車両などに不具合が生じてもKDDI㈱・沖縄セルラー電話㈱では一切の責任を負いかねます。

水などが直接かかる場所（雨天・降雪中・海岸・水辺など）や風呂場など湿気の多い場所、またはぬれた手で使用しないでください
感電・電子回路のショート・腐食による故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

落としたり、投げるなど強い衝撃を与えないでください
発熱・破裂・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにau電話のご使用を中止してください
落雷・感電の原因となります。au電話の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください
感電・けが・故障の原因となることがあります。

au電話を落下などによって破損し、au電話の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください
感電したり、破損部でけがをすることがあります。最寄りのauショップまでご連絡ください。

⚠注意

※以下の共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カードのそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

発煙・異臭・発熱・異常な音などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行ってください
1. 充電中であれば、充電用機器の東芝ACアダプタ02または東芝DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜く。
2. 冷えたのを確認し、au電話の電源を切り、電池パックを外す。
そのまま使用（充電）すると、au電話内蔵のモバイルライト、電池パックが発熱・破裂・発火したり、au電話が発熱する原因となります。au電話の電源を切ったあと、最寄りのauショップまでご連絡ください。
また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

次の場所では、使用・放置しないでください
・直射日光の強いところ
・炎天下の車内
・高い温度になるところ
・極端に低温になるところ
・ほこりの多いところ
・湿気の多い場所　　　　など
au電話・電池パックが、発熱・発火・変形・故障する原因となります。

汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください
発熱・故障の原因となることがあります。水ぬれや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください
落下や衝撃でけが・破損の原因となります。バイブレータ設定中は特に気をつけてください。

充電中のau電話・電池パックや通電中の充電用機器に、長時間触れないでください
充電中の充電機器は温かくなりますので、低温やけどの原因となることがあります。

メモリカードスロットに液体・金属片・燃えやすいものなどの異物を入れないでください
火災・感電・故障の原因となります。

禁止

金属製ストラップを使用されている場合は、充電のときに卓上ホルダ、電池パックの端子、コンセントに触れないようにしてください
感電・発火・けが・故障の原因となります。

⚠危険

※以下のA5504T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器や医用電気機器の近くでau電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください

1．植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方は、au電話を心臓ペースメーカなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、au電話の電源を切るようにしてください。
電波により心臓ペースメーカなどの作動に影響を与える場合があります。
3．医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。
・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはau電話を持ち込まない。
・病棟内では、au電話の電源を切る。オートパワーオン機能やアラーム機能を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切る。
・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、au電話の電源を切る。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4．医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（不要電波問題対策協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

航空機内などの使用を禁止された場所ではau電話の電源を切ってください

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
オートパワーオン機能やアラーム機能を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。

高精度な電子機器の近くではau電話の電源を切ってください

電子機器に影響を与えることがあります。
影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカ・補聴器・その他の医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

通話・メール・撮影などをするときは周囲の安全を確認してください

安全を確認せずに通話などをすると、転倒・交通事故の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください

レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告

※以下のA5504T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

禁止

自動車などを運転中にau電話を使用しないでください
また、au電話の通話以外の機能（メール・ゲーム・カメラなど）も使用しないでください
交通事故の原因となります。
運転をしながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されています。
運転中にかかってきたときは、安全な場所に停車して受けてください。
どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してから、かけ直してください。

禁止

ハンドストラップやアンテナなどを持って振りまわさないでください
けがなどの事故や破損の原因となります。

禁止

モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください
目に障害を与える原因となります。
特に乳幼児に対して、至近距離で撮影しないでください。

禁止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください
強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに一時的に筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こすことがあります。
こうした経験のある方は、事前に医師と相談することをおすすめします。

⚠注意

※以下のA5504T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

指示

通常は平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク端子キャップ・コネクタキャップ・メモリカードスロットキャップをはめた状態で使用してください
キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示

au電話を閉じるときは、手や物をはさまないように閉じてください
けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。また、au電話を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指を挟まないようにご注意ください。
けがの原因となります。

禁止

キャッシュカード・自動改札用キップ・フロッピーディスクなどの磁気を帯びたものを近づけないでください
磁気データが消去されることがあります。

禁止

車載電子機器に影響を与える場合は使用しないでください
自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与えるものがあります。
安全走行を損うおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。

禁止

モバイルライトを撮影や簡易ライト以外に発光・使用しないでください
目がくらむことにより視力障害や、驚いたりして、けがなどの事故の原因となります。

⚠注意

※以下のA5504T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、皮膚科専門の医師へ相談してください
本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。これにより、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。

使用箇所	使用材料	表面処理
アンテナトップ（先端部）	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
ヒンジキャップ・サイドキー		
ワープファンクションキー（中央部）		
ワープファンクションキー（除く中央部） メールキー・EZキー	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
	PC樹脂	ー
アンテナ（除く先端部）	PC・ABS樹脂	ー
	黄銅	クロムメッキ（下地ニッケル）
	PA樹脂	ー
	エラストマー樹脂	ー
ソフトキー（カメラキー、アドレス帳キー、Bluetooth™キー）	PC樹脂	ー
操作キー（除くワープファンクションキー部）		
ネジカバー（ディスプレイパネル上部）	ウレタンアクリレート系樹脂	ー
ネジカバー（ディスプレイパネル下部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）
外装ケース（ディスプレイパネル側）	PC・ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）
外装ケース（カラフルウィンドウ側）	PPE・PS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有※1）
外装ケース（電池側）		
外装ケース（カラフルウィンドウ上部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有※2）
カラフルウィンドウパネル、ディスプレイパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラ周囲のパネル	ABS樹脂	アクリル系UV硬化処理
カメラパネル、モバイルライト、着信ランプ、充電ランプ	アクリル樹脂	ー
ネジキャップ	ポリウレタン樹脂	ー
充電端子	銅合金	金メッキ（下地ニッケル）
コネクタキャップ・平型（スイッチ付／ステレオ） イヤホンマイク端子キャップ	ポリエステルエラストマー樹脂	アクリルウレタン系塗装処理
メモリカードスロットキャップ	ポリエステルエラストマー樹脂	ー
ネジ	鉄	ニッケルメッキ（下地銅）
アンテナ固定ネジ	アルミ	ニッケルメッキ（下地銅）

※1 ジェットブルーのみ使用
※2 ソニックシルバーのみ使用

人の混雑している場所では使用しないでください
アンテナが人にあたり、思わぬけがをすることがあります。

アンテナを折り曲げないでください
けがやアンテナの変形・破損の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に気をつけてください
驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

A5504T電池パックの取扱い

A5504T電池パックはリチウムイオン電池です。
誤った取扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあります。

⚠危険

※以下のA5504T電池パック以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしないでください
電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・破裂・発火の原因となります。

端子を針金などの金属類で接続しないでください
電池パックが漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

電池パックをau電話本体や充電用機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にして使用しないでください
また、うまく接続できないときは無理に接続して使用しないでください
発熱・破裂・発火の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください
電池パックがショート状態となり、発熱・破裂・発火・火災の原因となります。

釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏み付けたりしないでください
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

電池から漏れた液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談してください
また、皮膚や衣服についたり、口に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流してください
そのままにしておくと、失明のおそれや皮膚や口がかぶれたりする原因になります。

電池パックをぬらさないでください
電池パックに水やペットの尿などの液体が入ると、発熱・感電・故障の原因となります。

電池パックの（＋）（－）をショートさせないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

⚠注意

※以下のA5504T電池パック以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください
端子にテープなどを貼り絶縁してから、最寄りのauショップまでお持ちください。
電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に従って廃棄してください。

A5504T充電用機器の取扱い

⚠危険

※以下のA5504T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

水やペットの尿など液体がかかる場所で使用しないでください
充電時に充電用機器がぬれると、発熱・破裂・発火・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

周りに、コップや花びんなど液体の入った容器を置かないでください
充電時に液体がこぼれて、充電用機器がぬれると、発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠警告

※以下のA5504T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

指定以外の電源電圧では使用しないでください
火災や感電などの原因となります。東芝ACアダプタ02はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、東芝DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）の使用時は、しっかりと接続してください
差し込みが不完全だと、発熱・発火・火災・感電の原因となります。
傷んだ東芝ACアダプタ02・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントから抜き、ふき取ってください
そのまま放置すると、火災の原因となります。

お手入れをするときは、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください
抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

コード類を引っ張ったり、無理に曲げたり、充電用機器（プラグ・卓上ホルダなど）に巻きつけたりしないでください
また、重い物を載せたり、傷つけたり、加工したり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください
コードの破損により発熱し、やけどの原因となります。
また、傷んだコードは使用しないでください。感電・回路のショート・火災の原因となります。

車載用機器は運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならないように配線し、確実に取り付けてください
コード類が足や運転装置にからむと、事故の原因となります。また、落下時に驚いて急ブレーキをかけることによる事故の原因となります。
車載用機器の取扱説明書に従って設置してください。

卓上ホルダを車内で使用しないでください
落下・運転の妨げにより事故の原因となります。
卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

東芝DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（250V,1A）のヒューズと交換してください
指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、発火・やけどの原因となります。

禁止

雷が聞こえた場合は、直ちに使用を中止してください
また、落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れないでください
感電・故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください
感電・火災・故障の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、充電しないでください
感電・故障の原因となります。

ぬれた電池パックを充電しないでください
発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意

※以下のA5504T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

充電中は、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください
au電話が外れたり、発熱・発火・火災・やけど・故障の原因となります。

ぬれた手で東芝ACアダプタ02を抜き差ししないでください
感電・故障の原因となります。

東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください
コードを引っ張るとコードが損傷し、感電・発熱・発火の原因となります。

東芝DCアダプタ01（別売）は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないでください
自動車のバッテリー消耗の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください
傾いた所やぐらついた台の上などに置くと、落下してけが・破損の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください
電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。
最寄りの相談窓口まで修理をご依頼ください。

au電話本体から電話パックを外した状態で、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）を差したまま放置しないでください
発火・感電の原因となります。

miniSD™カードの取扱い

⚠注意

※以下のminiSD™カード以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

miniSD™カードの端子部（接続面）に直接触れたり、金属をあてたり、ショートさせないでください
静電気によりデータ消失、故障の原因となります。
端子部にゴミや異物がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください
データの消失、故障の原因となります。

miniSD™カードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、引き抜いたり、au電話の電源を切らないでください
データの消失、故障の原因となります。

miniSD™カードをフォーマットするとき、miniSD™カード内部に必要とする情報（ファイル）がないことを確かめてから行ってください
データの消失の原因となります。

miniSD™カードを取り外す際に、必要以上に力を入れないでください
手や指を傷つける可能性があります。データ消失、故障の原因となります。

曲げたり、重い物を載せたりしないでください
データの消失、故障の原因となります。

miniSD™カードを傷つけないでください
データの消失、故障の原因となります。

miniSD™カードのフォーマットは、A5504Tで行ってください
パソコンなどでフォーマットすると、辞書データは消失します。
また、フォーマット中に何らかの理由でフォーマットが中断した場合、辞書データは消失することがあります。

辞書データを利用中にminiSD™カードを抜いたり、電源を切らないでください
辞書データ消失の原因となります。

miniSD™カードを取り出したり、取り付けるとき、急に指を離すとカードが飛び出すことがあります
顔などを近づけないでください
特に小さなお子様には触らせないでください
けがの原因となります。

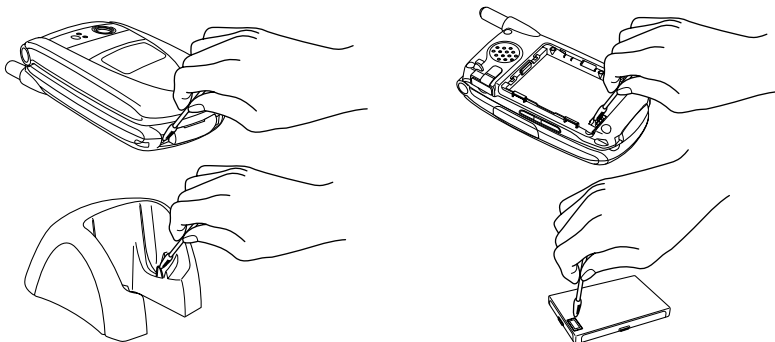
miniSD™アダプタにminiSD™カード以外のメモリカードや異物を挿入しないでください
データの消失、故障の原因となります。

miniSD™カードは指定品以外のものを使用しないでください
データの消失や故障の原因となります。
指定品についてはauショップなどにお問い合わせください。

取扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。

A5504T共通（au電話本体・電池パック・充電用機器・miniSD™カード）

・極端な高温・低温、多湿の条件で使用しないでください。
　（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
・ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
・電源端子、充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
　汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき電源端子を変形させないでください。

・汚れた場合は柔らかい布でから拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
・一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与えることがありますので、なるべく離れてご使用ください。
・通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
・無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
・汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。汗が内部に浸透し、故障の原因となります。
・このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてもご利用はできません。
　This product is exclusively for use in Japan.

A5504T本体

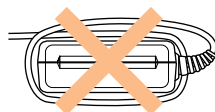
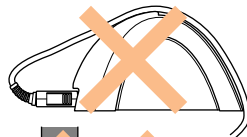
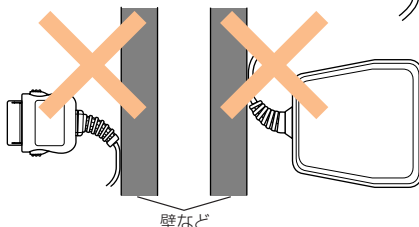
・公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
・以下の場合、記録したデータが変化・消失することがあります。記録したデータの変化・消失については、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
　＊誤った使いかたをしたとき
　＊静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
　＊動作中に電源を切ったとき
　＊電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
　＊故障したり、修理に出したとき
・アドレス帳やメモ帳、タスクリストに登録した内容は、事故や故障、修理、その他取扱いによって変化・消失することがあります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。
　なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、タスクリストが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・長時間同じ画像を表示させているとディスプレイやカラフルウィンドウに残像が発生することがあります。A5504Tでは、残像発生防止と消費電力節約のため、約30秒間着信やキー操作などがないと節電画面に移行します。
・A5504Tで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

・電池パックを外す時は、au電話の電源を切ってください。
電源を切らずに電池パックを外すと、液晶表示に残像が残ることがありますが、故障ではありません。
・au電話のアンテナに触れますと無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようにご注意ください。
・ハンドストラップなどをはさんだまま、au電話本体を折りたたまないでください。ディスプレイなどの破損や故障の原因となります。
・A5504T本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
・au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
・au電話を使用して、ハンズフリー機能を利用するときは、車載機器などの関連の取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
ハンズフリー機能とは
au電話を車載機に接続することで、au電話を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という機能をいいます。これをハンズフリー機能といいます。
・Bluetooth™の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、使用場所を変えるか、機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

電池パック

・長期間ご使用にならない場合には、A5504T本体から外して高温多湿を避けて保管してください。
・夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温の範囲でご利用ください。
・電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
・電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げるようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。
・普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、使用しなくなった電池パックはお近くのauショップまでお持ちください。

充電用機器

・ご使用にならないときは、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）の電源コードをプラグに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）の電源コードを卓上ホルダに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

カメラについて

・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
・大切な撮影（結婚式など）をなされる場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
・カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
・au電話の故障、修理、その他の取扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益についての一切の責任を負いません。
・au電話のカメラを使って、撮影が許可されていない場所や書店などで、情報の記録を行うことはやめてください。

miniSD™カードについて

・miniSD™カードは著作者の権利を保護するSDMI（Secure Digital Music Initiative）規格に準拠した記録媒体です。メモリの一部をminiSD™カードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。
・miniSD™カードの使用au電話への取り付け、取り外しかたは、本取扱説明書をご覧ください。
・持ち運びや保管の際は、保護のために付属の専用ソフトケースに入れてください。
・miniSD™カードおよび、miniSD™アダプタにラベルなどを絶対に貼らないでください。
・長時間お使いになったあと、取り外したminiSD™カードが温かくなっていることがありますが、故障ではありません。
・静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用・保管は避けてください。
・miniSD™カードは個人情報も保存可能である為、取扱いには十分ご注意ください。
・使用しなくなったminiSD™カードを破棄する場合、保存内容が流出するおそれがありますので、保存内容を消去するだけでなく、物理的にminiSD™カードを破壊した上で処分することをお勧めいたします。
・miniSD™カードを通常のSD™メモリカード対応機器に挿入するときは、miniSD™アダプタを使用してください。miniSD™アダプタを使用しないと、機器の故障の原因となります。
・miniSD™カードをau電話本体に挿入する場合は、正しい挿入方法をご確認の上ご使用ください。
・付属のminiSD™カード容量の領域内には、辞書機能が約5.5MB使用されています。
・辞書機能を利用する場合は辞書データが登録されているminiSD™カードを取り付けてください。辞書データが登録されていないminiSD™カードを取り付けた場合、辞書機能は利用できません。
・付属のminiSD™カードには、あらかじめ国語、英和、和英の3種類の辞書データが登録されています。

著作権・商標権などについて

・音楽、映像、コンピュータ、プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。A5504T本体を使用して複製などをなされる場合には、著作権法などを遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願い致します。
また、A5504T本体にはカメラ機能や動画・静止画のテレビ出力機能が搭載されていますが、上記を理解し適切なご使用を心がけていただきますよう、お願い致します。
・記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
＊Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
＊Microsoft® Windows®の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。
＊BREW™およびBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
＊miniSD™はSDアソシエーションの商標です。
＊その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

肖像権などについて

・他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

マナーについて

マナーもいっしょに携帯しましょう

■電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
■周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

●使用禁止の場所があります。

・自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。
・電波が飛行に支障をきたすおそれがあるので、飛行機内では電源を切っておきましょう。

●携帯電話の電波が、医用電気機器などに影響を与えるおそれがあります。

・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

●使用する場所や、声の大きさに気をつけましょう。

・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
・新幹線の車内やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
・通話中の声は大きすぎないように気をつけましょう。

・携帯電話のカメラを使って撮影などをする際は、相手の許可を得てからにしましょう。

・携帯電話のカメラを使って、撮影が許可されていない場所や書店などで、情報の記録を行うことはやめましょう。

携帯電話の基本

この携帯電話でできること

電話

アドレス帳や履歴、マナーモードなど、便利な機能満載。

35ページから

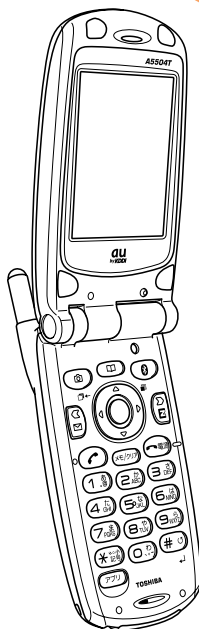
Bluetooth™

ケーブル不要でパソコンやプリンタ、ハンズフリー対応機器などと無線で通信できます。

90ページから

カメラ

動画や静止画を撮ってEメールで簡単に送れます。

67ページから

メール

他の携帯電話やパソコンにメールが送れます。

52ページから

EZナビウォーク

現在地の確認や目的地までのナビゲーションが行えます。

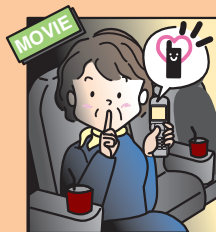
83ページから

EZweb（インターネット）

ニュースを見たり、着信メロディ、壁紙をダウンロードできます。

77ページから

便利なマナー＆簡易留守メモ

音を鳴らなくするマナーモード

周りの迷惑にならないよう、着信音などを鳴らさなくできます。

待受画面で（サイドキー2）を押し、で「通常マナーモード」を選び、（選択）を押してください。

電話に出られないときは、簡易留守メモ

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手の伝言を録音できます。

待受画面で メモ/クリア を1秒以上長く押してください。

電源・電波・電池の確認を！

通常は「電源」を入れたまま使いましょう

電話をかけたり受けたりするには、電源を入れておきます。
（電源）を1秒以上長く押してください。

25ページ参照

「電波」が届いていないと話せません

サービスエリア内でも電波が届きにくい場所があります。
圏外 が電波の状態を表示します。

25ページ参照

「電池」残量に注意しましょう

電池の残量が少ないと、正しくお使いになれないことがあります。
（電池アイコン）が電池の残量を表示します。

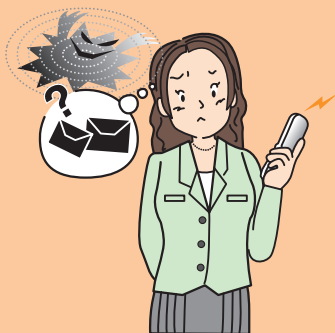
25ページ参照

迷惑メールとワン切りに注意！

迷惑メールが届いたら…

メールフィルター機能を使うと、特定のメールだけを受信しない設定にしたり、迷惑メールが多く含まれる「未承諾広告※」と表示されたメールを拒否できます。

迷惑メールを防止するメールフィルターには次の機能があります。

- 未承諾広告フィルター
- アドレスフィルター
  - ー 特定のメールを受信しない「指定拒否設定」
  - ー 特定のメールだけ受信する「指定受信設定」

62ページ参照

知らない番号から電話がかかってきたら…

お客様に折り返し電話をさせ、悪質な有料番組につなげる行為（ワン切り）の可能性があります。

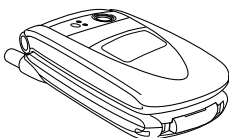
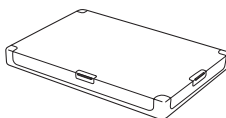
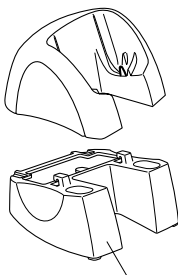
ワン切りによる電話を着信すると、着信履歴に赤いアイコンが表示されます。

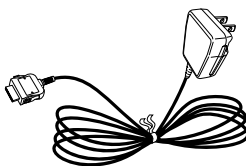
38ページ参照

準備する

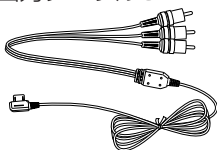
箱の中身を確認する

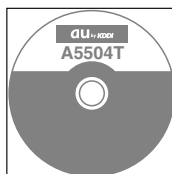
箱には本体と付属品が同梱されています。

・本体

・電池パック（本体に組み込み済み）

・卓上ホルダ

データ通信用アタッチメント

・東芝ACアダプタ02

・miniSD™メモリカード
　[試供品]

・miniSD™アダプタ
　[試供品]

・東芝TV出力ケーブル01

・基本操作ガイド

・取扱説明書（CD-ROM版）

・保証書
・ご使用上の注意

各部の名称

レシーバ
（受話口）

ディスプレイ

ワープ
ファンクションキー

カメラキー／
ソフトキー1

メールキー

メモ／
クリアキー

発信キー

ダイヤルキー，
(＊ ﾞﾟ小 記号)キー，
(＃ ↺ ↵)キー

アプリキー

カラフル
ウィンドウ

メモリカード
スロット

ビデオマイク

カメラ

着信ランプ（緑）

モバイルライト

充電ランプ（赤）

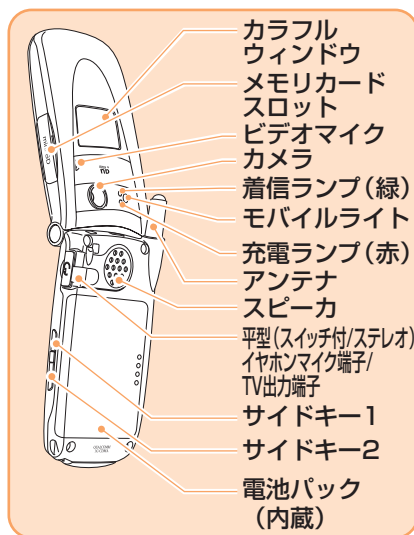
アンテナ

スピーカ

平型（スイッチ付/ステレオ）
イヤホンマイク端子/
TV出力端子

サイドキー1

サイドキー2

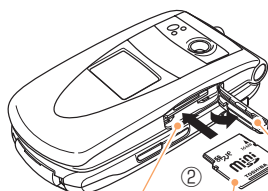
電池パック
（内蔵）

アドレス帳キー／ソフトキー中央

Bluetooth™キー／ソフトキー2

EZキー

電源／終話キー

マイク（送話口）

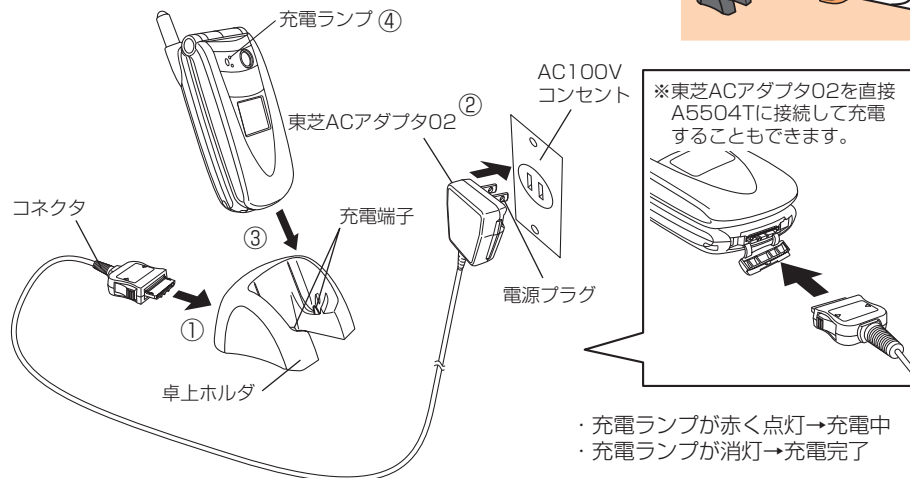
miniSD™カードの取り付けかた

①メモリカードスロットのキャップを開ける
②メモリカードスロットにminiSD™カードを
　カチッと音がするまで差し込む

miniSD™カードを取り外すときは、指で軽く押し込んだあと、ゆっくり手前に戻すようにして指を離してください。
miniSD™カードが少し出てきますので、取り出してください。
本書ではminiSD™メモリカードを「miniSD™カード」として記載しています。

充電のしかた

初めてお使いになるときは内蔵の電池パックを充電してください。

電池パックの充電のしかた

・充電ランプが赤く点灯→充電中
・充電ランプが消灯→充電完了

データ通信用アタッチメントは、卓上ホルダと組み立てて、充電しながらデータ通信が行えます。

1 **卓上ホルダに東芝ACアダプタ02を接続する。**

2 **東芝ACアダプタ02の電源プラグを引き出し、AC100Vコンセントに差し込む。**

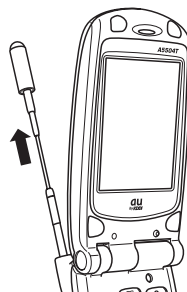
3 **電池パックを取り付けたA5504Tを図のように折りたたんだ状態で、卓上ホルダに差し込む。**

4 **充電ランプが点灯することを確認する。**

卓上ホルダからA5504Tを取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。

ディスプレイの電池残量表示（25ページ参照）をご確認のうえ、充電する目安としてください。

アンテナを伸ばす

アンテナの先端を持ち、矢印方向へ完全に引き出してください。

アンテナを伸ばさないと、電波を十分に送受信できません。
また、地面に対し垂直になるようにアンテナを伸ばすと、電波の送受信がしやすくなります。

アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って、まっすぐに下ろしてください。
アンテナの先端を持って無理に収納しようとすると、破損の原因となります。

電源を入れる

電源を入れると待受（まちうけ）画面が表示されます。
電話やメールなど、A5504Tの機能は待受画面から操作します。（電源）を押すと待受画面に戻ります。

1 （電源）を1秒以上長押しする。

➡電源が入ると待受画面が表示されます。

待受画面

電波状態を確認します。

Yıll	Yıl	Yı	Y	圏外
強	中	弱	微弱	圏外

・「圏外」が表示されているときは、通話できません。
・「Y」が表示されているときは、通話できない場合があります。

電池残量表示を確認します。

(電池)	(電池)	(電池)	(電池)	(電池)
十分	少ない	充電が必要	残量なし	充電中

電源が入った状態で（電源）を1秒以上長く押すと、電源を切ることができます。

基本的な使いかたを覚える

ここではキーの使いかたを覚えましょう。

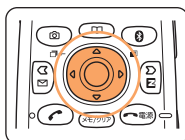
キーの役割

- ：着信履歴（37ページ参照）
- ：カメラを使う（67ページ以降参照）
- ：アドレス帳を使う（46ページ以降参照）
- ：Bluetooth™を使う（90ページ以降参照）
- ：Eメールの送受信など（53ページ以降参照）
- ：電話をかける／受ける（35, 36ページ参照）
- 0～9、＊、＃：電話番号や文字の入力（96ページ以降参照）
- アプリ：EZアプリの起動

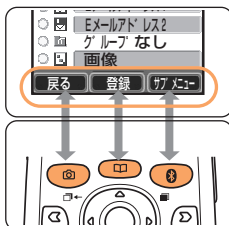
- ：発信履歴（37ページ参照）
- ：EZweb（インターネット）への接続（77ページ以降参照）
- メモ/クリア：簡易留守メモの設定／解除（40ページ参照）、文字の消去（97ページ参照）、操作の取消
- 電源：電源の入／切（25ページ参照）、通話の終了（35, 36ページ参照）
- ：モバイルライトのON/OFF
- ：マナーモードの設定（39ページ参照）

操作がわからなくなったときや間違えたときは、メモ/クリアを押して前の画面に戻るか、電源を押して待受画面に戻ります。

ワープファンクションキーの使いかた

上下や左右に押して項目を選んだり、カーソルを移動します。
また、中央を押して選んだ内容を確定します。

キー	説明
◎／◎	項目を選んだり、カーソルを上下や左右に動かします。
●	選んでいる項目を確定、実行します。

ソフトキーの使いかた

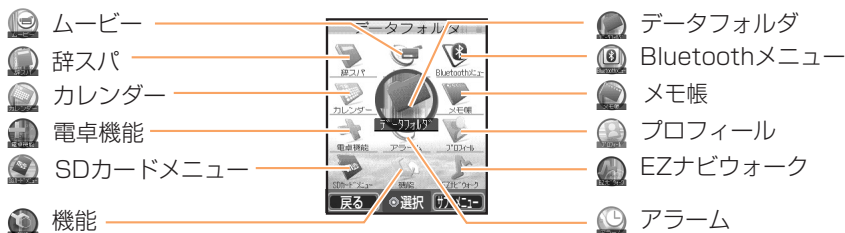
ディスプレイの最下段に以下のような表示がある場合、対応するソフトキーを押すことで、その機能を使用できます。ソフトキー表示は画面によって変わります。

キー	説明
ソフトキー1	画面左下に表示されている機能を実行します。
ソフトキー中央	画面中央下に表示されている機能を実行します。
ソフトキー2	画面右下に表示されている機能を実行します。

 ◎選択 などが画面の中央下に表示されたときは、● を押してください。

メニュー画面の見かた

ランチャーメニューの使いかた

待受画面で(●)を押すとランチャーメニューの操作ができます。
ランチャーメニューから、A5504Tの各機能を呼び出すことができます。

ランチャーメニューには以下の機能があります。

1 待受画面で(●)を押す。

A5504Tの電源を入れた状態で、ワープファンクションキーを押してください。

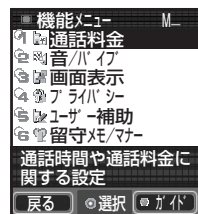
➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

ランチャーメニュー

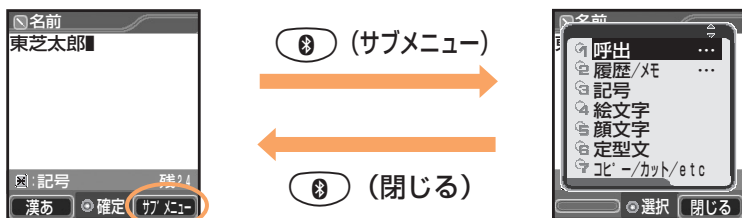
2 (◎)を押す。

ワープファンクションキーを上下左右に押してください。

3 (●)（選択）を押す。

➡選んだランチャーメニューの各項目が表示されます。

操作がわからなくなったときや間違えたときは、(ﾒﾓ/ｸﾘｱ)を押して前の画面に戻るか、(電源)を押して待受画面に戻ります。

サブメニューの使いかた

各種機能の設定画面や文字入力画面などで画面右下に「サブメニュー」と表示されたときに（ボタン）を押すと、その機能に応じたさまざまな操作を行うことができます。

ガイド行の見かた

機能メニューやメールメニュー、メモメニューで機能を選ぶと、画面下に機能の説明（ガイド）が表示されます。（ボタン）（ガイド）を押すと、機能ガイドの「オン／オフ」を切り替えることができます。

画面下の機能の説明内で「：」（コロン）より左側の部分は、現在の設定状態を表します。

アイコンの表示

新着メールや機能の設定状況などをアイコン（機能や状態を示す絵柄）で確認できます。主なアイコンを覚えておくと便利です。

ディスプレイの見かた

ディスプレイ

カラフルウィンドウ

①電波状態が表示されます。

②電池残量が表示されます。

③ : EZwebをご利用中に表示されます。

 : 通話中に表示されます。

④EメールやCメールを受信したときや、読んでいないメールがあるときに表示されます。

⑤現在の日付・時刻が表示されます。

⑥マナーモード設定中に表示されます。

⑦簡易留守メモ設定中に表示されます。

⑧待受画面でminiSD™カードを挿入すると表示されます。また、動画や静止画を直接miniSD™カードに保存することができます。

⑨新着メールや不在着信があるときに表示されます。

時計表示は、自動的に現在の日付・時刻に設定されます。

画面レイアウトや表示内容は 1 つの例を示しており、同時に表示できないアイコンがあります。

ご利用いただく各種暗証番号について

A5504Tを使用する場合、以下の各種の暗証番号をご利用いただきます。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようにご注意ください。

暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更する場合 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定を変更する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）

プレミアムEZパスワード

使用例	①プレミアムEZ回収代行サービスを利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合 ②プレミアムEZ回収代行サービスを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回プレミアムEZ回収代行サービスをご利用時に設定（4～8桁）

初期設定をする

初めてA5504Tをお使いになるときは、初期設定を行ってください。

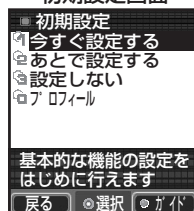
A5504Tの初期設定をする

待受画面の状態で(●)を押すと、初期設定画面が表示されます。

初期設定を行わなくても、電話をかけたり受けたりすることはできます。

1 待受画面で(●)を押す。

➡初期設定画面が表示されます。

初期設定画面

2 (◎)で「設定しない」を選び、(●)(選択)を押す。

➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

初期設定ではロックNo.の変更、文字サイズの設定、発信者番号通知の設定などが行えます。

初期設定は、初めてお使いになるときのみ行えます。

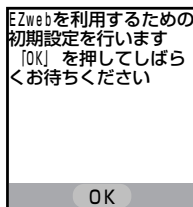
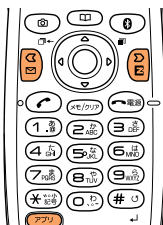
「設定しない」を選んだ場合、初期設定は行わず、すぐに使用することができます。また、初期設定の内容は以下のようになります。

ロックNo.	1234	EZweb文字	通常の文字
通常文字	通常の文字	文字入力	通常の文字
Eメール文字	通常の文字	発信者番号通知	ON
Cメール文字	通常の文字	通常着信	パターン1

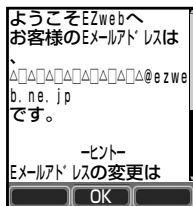
Eメール・EZweb（インターネット）の初期設定をする

Eメール・EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。初期設定を行うと、自動的にEメールアドレスが決まります。お好みのEメールアドレスに変更するには60ページをご参照ください。
※Eメール・EZwebをご利用にならない方は、次の項目に進んでください。

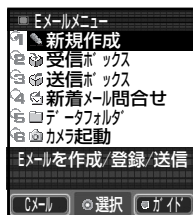
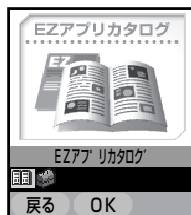
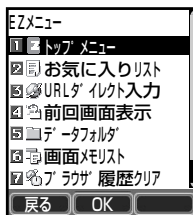
1 待受画面で（Eメール）、（EZ）または（アプリ）を押す。

EZwebを利用するための初期設定を行います
「OK」を押してしばらくお待ちください
OK

2 ●（OK）を押す。

➡しばらくそのままお待ちいただいた後、右の画面が表示されます。右の画面が表示されると、設定は完了です。

3 （ブック）（OK）を押す。

➡（Eメール）でスタートした場合は、Eメールメニュー画面が表示され、（EZ）でスタートした場合は、EZメニュー画面が表示され、（アプリ）でスタートした場合は、EZアプリ画面が表示されます。

（Eメール）でスタート

（アプリ）でスタート

（EZ）でスタート

自分の電話番号／Eメールアドレスを見る

ご自分の電話番号とEメールアドレスを確認できます。
Eメールアドレスとは、Eメールを送ったり受けたりする住所（アドレス）のことです。

1 **待受画面で（●）を押す。**

➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

ランチャーメニュー

2 **（プロフィール）を選び、****（選択）を押す。**

➡プロフィール一覧画面が表示され、ご自分の電話番号とEメールアドレスを確認できます。

待受画面で（●）を押して（0 わ）を押しても、電話番号やEメールアドレスを確認できます。ただし、Eメールアドレスは、Eメール・EZweb（インターネット）の初期設定を行わないと表示されません。

電話をかける／受ける

基本的な電話の使いかたを覚えましょう。

電話をかける

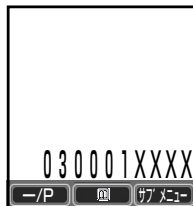
電話番号を入力して電話をかけます。

1 **待受画面で(0わ)〜(9ら)を押して相手の電話番号を入力する。**

一般電話にかけるとき

市外局番からの電話番号を押します。

携帯電話／PHSにかけるとき

0から始まる11桁の番号を押します。

入力した電話番号に「184」や「186」を付加するには電話番号を入力したあとに、(サブメニュー)を押し、で「特番付加／解除…」を選び、(●)（選択）を押して「184特番」／「186特番」を選んで(●)（選択）を押してください。
相手に電話番号を通知しないときは「184特番」を付加
相手に電話番号を通知するときは「186特番」を付加

2 **(発信)を押す。**

➡呼出音が聞こえるまで、しばらくお待ちください。
➡通話が終わったら(電源)を押します。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
● au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
●ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
● 171（NTT災害対策用ボイスメール）
● 177（天気予報：市外局番が必要です）
● 117（時報）
● 104（NTT電話番号案内）
● 110（警察への緊急通報）★
● 119（消防署への緊急通報）★
● 118（海上保安本部への緊急通報）★
●船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

電話を受ける

かかってきた電話に応答します。電話がかかってくると、着信音が鳴り着信ランプが点滅します。

1 電話がかかる。

電話番号が表示されます。アドレス帳に相手の名前が登録されているときは、相手の名前も表示されます。

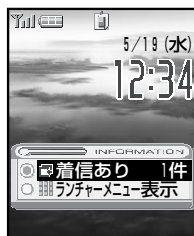
- 「非通知設定」が表示：
  相手が電話番号を非通知にしています。
- 「公衆電話」が表示：
  相手が公衆電話からかけています。
- 「通知不可能」が表示：
  相手が電話番号を通知できない電話からかけています。

2 （通話キー）を押して電話に出る。

➡通話が終わったら（電源キー）を押します。

電話に出られなかったときの画面表示

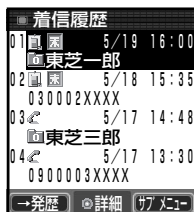
電話に出られなかったときは、電話がかかってきたことを表示してお知らせします（不在着信）。

（上下キー）で「着信あり」を選び、（決定キー）を押すと、電話をかけてきた相手の電話番号を確認してかけ直すことができます（37ページをご参照ください）。

かけた相手やかかってきた相手にかけ直す（着信履歴／発信履歴）

前にかけたことがある電話番号（発信履歴）やかかってきた電話番号（着信履歴）を呼び出して、かけ直すことができます。
電話番号は新しい順に20件まで記憶できます。

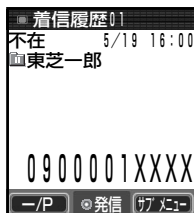
例：着信履歴を呼び出して電話をかける場合

1 待受画面で◀○を押す。

➡着信履歴一覧画面が表示されます。

待受画面で○▶を押すと、発信履歴を呼び出すことができます。

最後にかかってきた電話番号から順に表示されます。

2 ◇でかけたい電話番号を選び、●（詳細）を押す。

➡着信履歴の詳細画面が表示されます。

詳細を確認しないで（発信キー）を押して電話をかけることもできます。

（カメラキー）（→発歴）を押すと発信履歴を表示します。

3 ●（発信）または（発信キー）を押す。

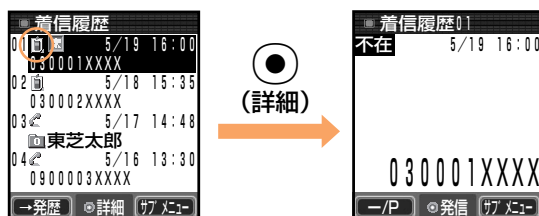
➡表示されている電話番号に電話がかかります。

ワン切り対策

ワン切り（ワンギリ）とは

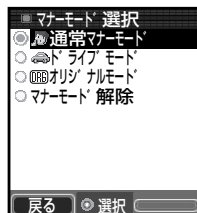
1 コールだけ鳴らして切断することで着信履歴を残し、お客様に折り返し電話をさせ、出会い系などの有料番組につなげる悪質な行為のことをワン切りといいます。

ワン切り対策アイコン

ワン切りによる電話を着信した場合は、着信履歴に赤いアイコン（着信時間3秒未満）が表示され、詳細画面に「不在」と表示されます。
心当たりのない電話番号へおかけになる際はご注意ください。

マナーモードにする

マナーモードにすると、着信音、キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定することができます。
電話がかかってきたときは、A5504Tが振動して（バイブレータ）お知らせします。

1 待受画面で（サイドキー2）を押す。

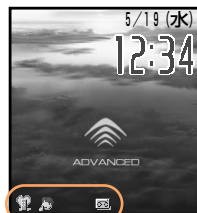
➡マナーモード選択画面が表示されます。

アイコンについて

（通常マナーモード）：音に関する設定が「OFF」になり、会議中など音が気になるときに便利です。

（ドライブモード）：車で移動中など電話に出にくい場合に、簡易留守メモで応答します。

ORG（オリジナルモード）：音やバイブレータなどの設定をお好みに合わせて設定することができるモードです。

2 で「通常マナーモード」を選び、（選択）を押す。

➡マナーモードが設定され、待受画面に「、、」が表示されます。
同時に簡易留守メモが設定されます。

解除するには

待受画面で（サイドキー2）を1秒以上長く押します。

➡マナーモードを解除すると、「、、」は表示されません。

マナーモード設定中でも、カメラ撮影時の録画開始／終了音およびシャッター音は鳴ります。

簡易留守メモを設定する

電話がかかってきても出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の用件を録音できます（簡易留守メモ）。
最大30秒までのメッセージが3件まで録音できます。

1

待受画面で(メモ/クリア)を1秒以上長押しする。

➡応答メッセージが再生されたあと簡易留守メモが設定され、待受画面に「[留守メモアイコン]」が表示されます。

解除するには

待受画面で(メモ/クリア)を1秒以上長く押します。

➡簡易留守メモを解除すると、「[留守メモアイコン]」は表示されません。

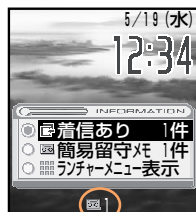
電源を切っているときや、電波の届きにくい場所にいるときは「お留守番サービス」をご利用ください。

録音できる件数は「通話音声メモ」と合わせて３件までとなっています。
通話音声メモとは、通話中に相手の声を録音することです。

録音した伝言を再生する

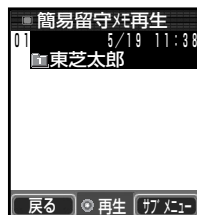
簡易留守メモに用件が録音されると、待受画面にお知らせを表示します。

簡易留守メモに用件が録音されると

➡待受画面に「簡易留守メモ」と録音件数が表示されます。

待受画面に録音件数がアイコンとともに表示されます。

x：X件の簡易留守メモの録音がありますが、まだ録音することができます。
x：X件の簡易留守メモの録音がありますが、もう録音することはできません。
：通話音声メモのみで録音が一杯のため、もう録音することはできません。

1 で「簡易留守メモ」を選び、を押す。

➡簡易留守メモ一覧画面が表示されます。

2 で再生する簡易留守メモを選び、（再生）を押す。

➡簡易留守メモが再生されます。

（停止）を押すと、再生中の簡易留守メモを停止することができます。

再生中の簡易留守メモを削除するときは、（サブメニュー）を押し、「削除」を選び、（選択）を押します。で「はい」を選び、（決定）を押してください。

着信音の種類を変える

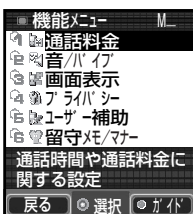
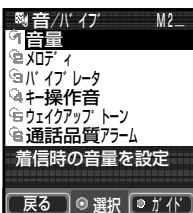
着信音の種類を変えることができます。
着信音は固定パターン（14種類）、固定メロディ（6曲）、効果音（7種類）、データフォルダ（お買い上げ時は1曲）の中から選ぶことができます。

1 待受画面で●を押す。

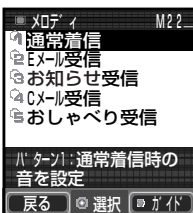
➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

ランチャーメニュー

2 で（機能）を選び、●（選択）を押す。

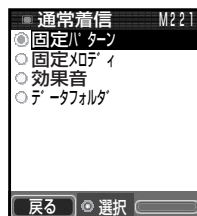
3 で「音／バイブ」を選び、●（選択）を押す。

➡音／バイブ設定画面が表示されます。

4 で「メロディ」を選び、●（選択）を押す。

➡メロディ設定画面が表示されます。

5

で「通常着信」を選び、

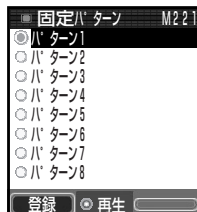
（選択）を押す。

➡通常着信選択画面が表示されます。

6

で「固定パターン」を選び、

（選択）を押す。

➡固定パターン選択画面が表示されます。

7

で「パターン3」を選び、

（再生）を押す。

（戻る）または メモ/クリア を押して再生を終了させ、他の着信音を選ぶこともできます。

8

（決定）を押す。

➡着信音が設定されます。

A5504T には、あらかじめ以下のメロディが登録されています。

固定メロディ（6 曲）

表　示
Image for A5504T
Image for Morning
Image for Lunch
Image for Night
大きな古時計
G 線上のアリア

JASRAC T-0420236

データフォルダ（1 曲）

表　示
SPEED ☆ STAR

JASRAC T-0420236

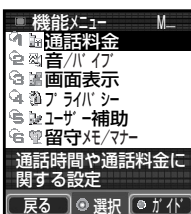
着信音の大きさを変える

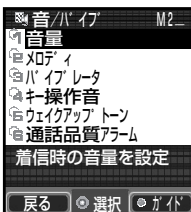
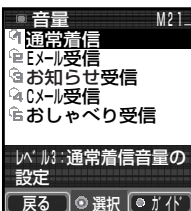
電話の鳴る音（着信音）の大きさを5段階に調節できます。

1 **待受画面で◉を押す。**

➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

ランチャーメニュー

2 **◎で（機能）を選び、◉（選択）を押す。**

3 **◎で「音／バイブ」を選び、◉（選択）を押す。**

➡音／バイブ設定画面が表示されます。

4 **◎で「音量」を選び、◉（選択）を押す。**

5

で「通常着信」を選び、(選択)を押す。

➡着信音量調節画面が表示されます。

6 で音量を調節し、(決定)を押す。

を押すごとに音量が上下します。

「」：バイブレータから着信音がだんだん大きくなります。
「STEP DOWN」：着信音がだんだん小さくなります。
「STEP UP」：着信音がだんだん大きくなります。
大：設定したレベルで着信音が鳴ります。
標準（お買い上げ時）
小
「」：着信音は鳴りません。

「」(OFF)は、「」(小)より を押すと選べます。

「」「STEP DOWN」「STEP UP」の確認音は鳴りません。

相手の声の大きさを変える

通話中に、相手の声の大きさを5段階で調節できます。

1 通話中に を押す。

➡受話音量調節画面が表示されます。

：音が大きくなります。
：音が小さくなります。

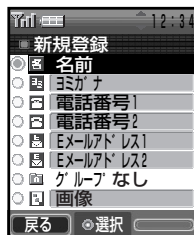
2 (OK)を押す。

何も操作しないと約２秒で前の画面に戻ります。

アドレス帳を使う

よくかける相手の電話番号をアドレス帳に登録しておくと、簡単に相手の電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

アドレス帳に登録する

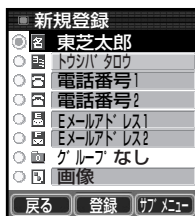
アドレス帳に新しく登録するときは、アドレス帳登録画面を表示します。

1 **で「名前」を選び、（選択）を押す。**

➡名前入力画面が表示されます。

2 **名前を入力して（確定）を押す。**

➡「ヨミガナ」が自動的に登録されます。

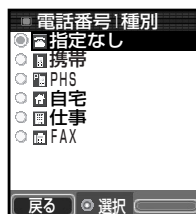
文字入力のしかたは、96ページをご参照ください。

新規登録
名前 東芝太郎
ヨミガナ トウシバ タロウ
電話番号1
電話番号2
Eメールアドレス1
Eメールアドレス2
グループ なし
画像
戻る　登録　サブメニュー

3 **で「電話番号１」を選び、を押す。**

➡電話番号1入力画面が表示されます。

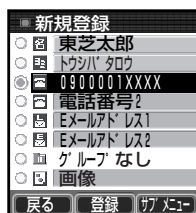
アドレス帳を使う

4 電話番号を入力して (確定)を押す。

➡電話番号種別画面が表示されます。

登録先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。携帯電話／PHS の場合には、必ず 11 桁の電話番号を入力してください。

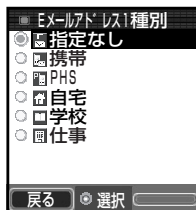
（サブメニュー）を押し、で「履歴／メモ…」を選び、「発信履歴」や「着信履歴」などから電話番号を選び入力することもできます。

5 で電話番号の種別を選び、（選択）を押す。

➡新規登録画面に戻ります。

6 で「Eメールアドレス 1」を選び、を押す。

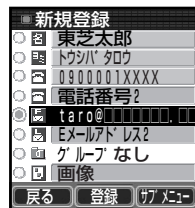
➡Eメールアドレス入力画面が表示されます。Eメールアドレスを入力しない場合は、操作9へ進んでください。

7 Eメールアドレスを入力して (確定)を押す。

➡Eメールアドレス種別画面が表示されます。

Eメールアドレスの入力のしかたは、100ページをご参照ください。

（サブメニュー）を押し、で「履歴／メモ…」を選び、「送信履歴」などからEメールアドレスを選び入力することもできます。

でEメールアドレス種別を選び、（選択）を押す。

➡新規登録画面に戻ります。

9

（登録）を押して（登録）を押す。

➡アドレス帳No.000 に登録されます。

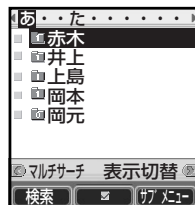
 No.000 ～499 で、登録されていない一番小さいメモリNo.に自動的に登録されます。

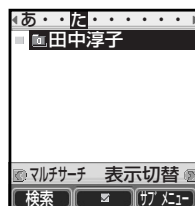
 他にもグループや住所、誕生日、URLなど、登録できる項目があります。

登録した電話番号に電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけます。アドレス帳からEメールやCメールを送ることもできます。

1

待受画面で（📖）を押し、アドレス帳の一覧画面を表示する。

「あ行⇔か行⇔…」の表示行を切り替えるには

（◁○▷）を押します。

2

（△○▽）で電話をかけたい相手を選び、（●）を押す。

➡選んだ相手の登録内容が表示されます。

3

電話番号を選び、（📞）を押す。

➡選んだ相手に電話がかかります。

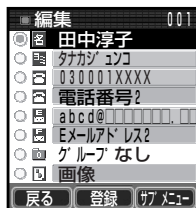
登録された電話番号が複数ある場合、（△○▽）でかけたい電話番号を選んでからを押します。

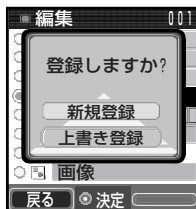
アドレス帳を編集する

登録してあるアドレス帳の内容（名前／電話番号／Eメールアドレスなど）を編集したいときはアドレス帳詳細画面を表示します。

1

（サブメニュー）を押し、 で「編集」を選び、（選択）を押す。

➡アドレス帳編集画面が表示されます。

2

内容を修正して（登録）を押す。

名前、電話番号、Eメールアドレスの入力のしかたは、46、47ページをご参照ください。

3

で「上書き登録」を選び、（決定）を押す。

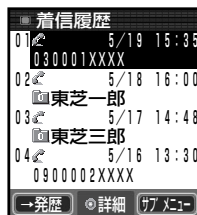
➡アドレス帳の内容が編集されます。

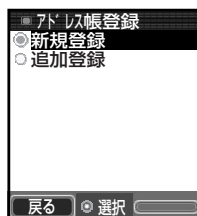
着信履歴／発信履歴から登録する

着信履歴／発信履歴から電話番号をアドレス帳に登録することができます。

例：着信履歴から電話番号をアドレス帳に登録する場合

1 **待受画面で ◁ を押し、◇ で登録したい電話番号を選ぶ。**

➡着信履歴一覧画面が表示されます。

2 **（サブメニュー）を押し、◇ で「アドレス帳へ登録」を選び、● （選択）を押す。**

➡アドレス帳登録選択画面が表示されます。

3

◇ で「新規登録」を選び、

● （選択）を押す。

➡新規登録画面が表示されます。

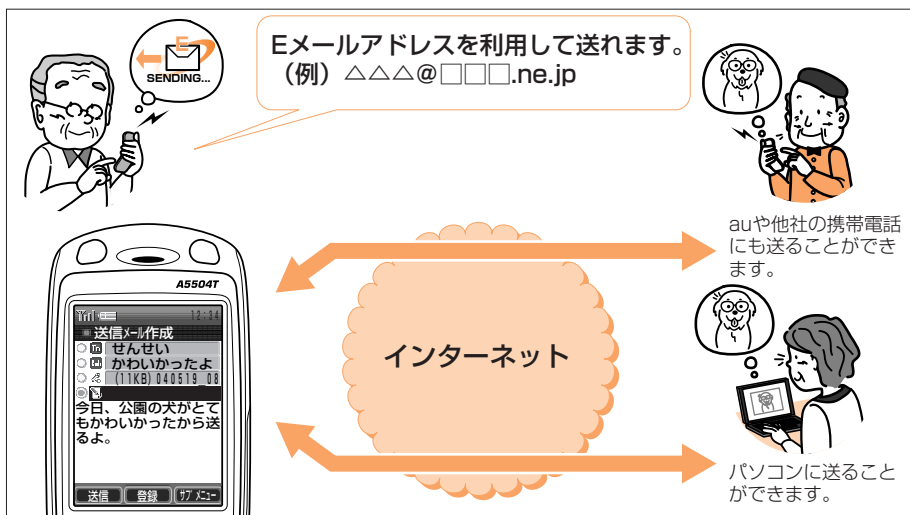
アドレス帳への登録方法については、46ページをご参照ください。

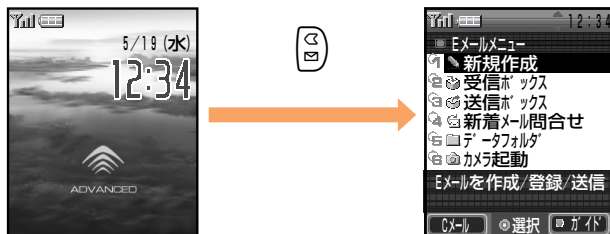
操作1で ▷ を押して、発信履歴から登録することもできます。

アドレス帳を使う

メールを使う

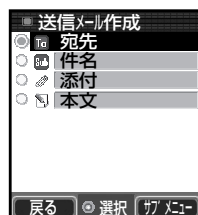
Eメールを使う

Eメールのご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。
初期設定を行っていない場合は、33ページをご参照ください。
Eメールは、インターネットのEメールアドレスを利用して、Eメールに対応した携帯電話やパソコンと文字情報（手紙）のやりとりができるサービスです。最大で全角5,000文字、半角10,000文字のメールが送信できる他、動画（ムービー）や静止画（フォト）も送れます。

Eメールメニューを表示する

Eメールの作成・確認などをするときに、Eメールメニューを表示します。

Eメールを作成し送信する

Eメールを新規に作成し、送信します。

1 Eメールメニューから で「新規作成」を選び、（選択）を押す。

➡送信メール作成画面が表示されます。

「宛先」はEメールアドレスを直接入力する方法の他に （サブメニュー）を押し、 で「アドレス帳呼出」や「送信履歴呼出」などからEメールアドレスを選び入力することもできます。

「添付」には撮影したフォト（静止画）やムービー（動画）などのデータを添付することができます。

2 で「宛先」を選び、 （選択）を2回押す。

➡宛先入力画面が表示されます。

宛先には、「To」／「Cc」／「Bcc」の3種類があります。
「To」　：Eメールの直接宛先として使用します。Toに宛先を入力しないとEメールは送信できません。
「Cc」　：Eメールを同報する際に使用します。「Bcc」とは異なり、そのメールの受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。
「Bcc」：Eメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、そのメールの受信者には他の誰宛に同報されたのかは分かりません。メールの受信者全員に「To」にあたる送信先をも知らせたくない場合は、お客様のアドレスを「To」に入力し、受信者全員のアドレスを「Bcc」に入力します。

宛先は、最大5件：To（Cc／Bccを含め半角640文字以内）まで設定することができます。

3 宛先を入力して●（確定）を押す。

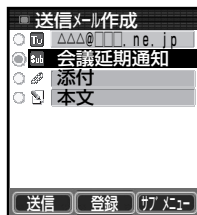
➡Eメールアドレスは「@（アットマーク）」以降も入力してください。「.co.jp」「.com」などは（サブメニュー）を押し、で「定型文」から「インターネット」を選んで入力することができます。

Eメールアドレスの入力のしかたは、100ページをご参照ください。

4 （確定）を押す。

5 で「件名」を選び、●を押す。

➡件名入力画面が表示されます。

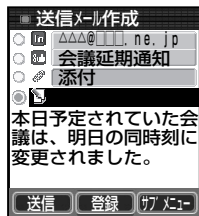
6 件名を入力して●（確定）を押す。

文字入力のしかたは、96ページをご参照ください。

7 で「本文」を選び、●を押す。

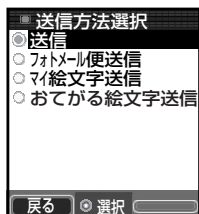
➡本文入力画面が表示されます。

メールを使う

8 本文を入力して●（確定）を押す。

文字入力のしかたは、96ページをご参照ください。

9 （送信）を押す。

➡送信方法選択画面が表示されます。

「マイ絵文字送信」、「おてがる絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。

10 で「送信」を選び、●（選択）を押す。

➡送信アニメーションが表示され、Eメールが送信されます。

➡右の画面が表示されると、Eメールの送信は完了です。

2回目以降、同じ相手にメールを送るときは、操作2で「宛先」を選び●（選択）を2回押したあと、次のように宛先を入力すると便利です。
①（サブメニュー）を押し、で「履歴／メモ…」から「送信履歴」を選び、●（選択）を押す。
②で相手を選び、●（選択）を押す。

前回のメール作成中に送信や登録を行わず（電源）を押して作成を中止した場合は、待受画面でを押したときに「作成中のメールがあります継続しますか？」と表示されます。

受信したEメールを読む

受信したEメールを読んだり、添付されている写真や画像を見ることができます。
Eメールを受信すると、待受画面に「Eメールあり」が表示されます。受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。

Eメールを受信すると

➡待受画面に「Eメールあり」と受信件数が表示されます。

1

で「Eメールあり」を選び、●を押す。

➡受信ボックス画面が表示されます。

アイコンについて

：新着メールがあるフォルダ

2

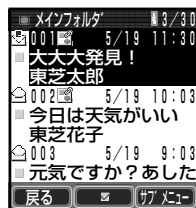
●（選択）を押す。

➡メインフォルダ画面が表示されます。

アイコンについて

：すでに読んだ「既読メール」

：まだ読んでいない「未読メール」

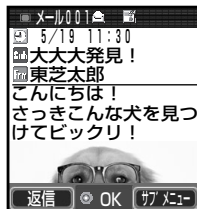
：写真や画像が添付されているEメール

3

で新着メールを選び、●を押す。

➡添付された写真を再生します。

添付された写真などがない場合は、メールの本文が表示されます。

4 （本文）を押す。

➡メールを読むことができます。

添付された写真を表示している場合、約30秒間操作をしないとメールの本文が表示されます。

受信メールの見かた

メールの「送信者」を表します。
Eメールアドレスが表示される場合もあります。

添付ファイルがあるときは、画像が表示されます。

メールを受信した日付と時刻を表します。

Eメール設定の設定内容によって、操作が異なることがあります。

受信ボックスからEメールを読むには

待受画面で（メールキー）を押すと、Eメールメニュー画面が表示されます。（上下キー）で「受信ボックス」を選び、（●）（選択）を押します。

アイコンについて

✉：まだ読んでいない「未読メール」があることを示します。
アイコンの右の数字は未読メールの件数です。

（上下キー）と（●）で、受信ボックスのメインフォルダから読みたいメールを選びます。

受信したEメールに返信する

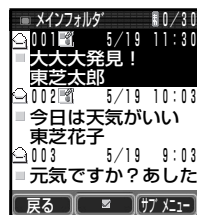
1

Eメールメニューから で「受信ボックス」を選び、 （選択）を押す。

➡受信ボックス画面が表示されます。

2

（選択）を押す。

➡メインフォルダ画面が表示されます。

3

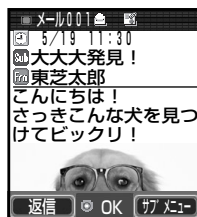
で返信したいメールを選び、 を押す。

➡添付された写真を再生します。

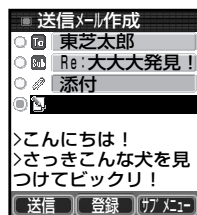
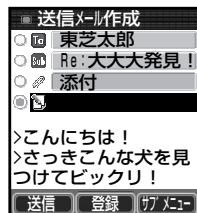
添付された写真などがない場合は、メールの本文が表示されます。

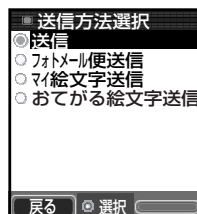
4

（本文）を押す。

➡メールを読むことができます。

添付された写真を表示している場合、約30秒間操作をしないとメールの本文が表示されます。

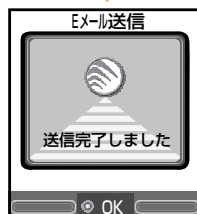
5 （返信）を押す。

➡送信メール作成画面が表示され、件名に「Re:」がついて、Eメールの本文が引用されます。

6 「Eメールを作成し送信する」（P.53～55操作7、8）を参照し、本文を入力する

7 （送信）を押す。

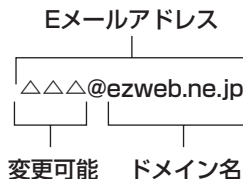
➡送信方法選択画面が表示されます。

8 で「送信」を選び、（選択）を押す。

➡送信アニメーションが表示され、Eメールが送信されます。

➡右の画面が表示されると、Eメールの返信は完了です。

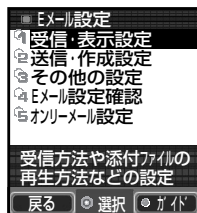
メールを使う

Eメールアドレスを変更する

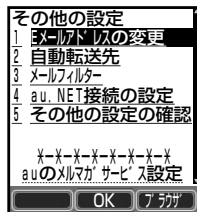
初期設定をしたときに自動的に決まったEメールアドレスを、お好みのEメールアドレスに変更できます。
ご自分のEメールアドレスの確認は、34ページをご参照ください。

右記の「変更可能」の部分を変更することができます。

1

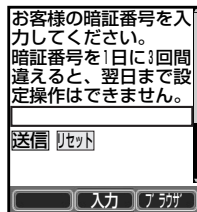
Eメールメニューから⊙で「Eメール設定」を選び、●（選択）を押す。

➡Eメール設定画面が表示されます。

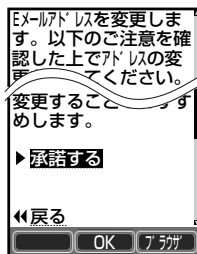
Eメール設定
受信・表示設定
送信・作成設定
その他の設定
Eメール設定確認
オンリーメール設定
受信方法や添付ファイルの再生方法などの設定
戻る　選択　ガイド

2

⊙で「その他の設定」を選び、●（選択）を押しサーバ接続確認画面が表示され、⊙で「はい」を選び、●（決定）を押す。

3

⊙で「Eメールアドレスの変更」を選び、📖（OK）を押し⊙で入力ボックスを選び、📖（入力）を押す。

お客様の暗証番号を入力してください。
暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
送信　リセット
入力　ブラウザ

4

暗証番号を入力し、●（確定）を押し、⊙で「送信」を選び、📖（OK）を押し、⊙で「承諾する」を選び、📖（OK）を押す。

メールを使う

5 で入力ボックスを選び、（入力）を押しEメールアドレスを入力する。

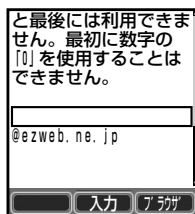
➡文字入力画面が表示されます。

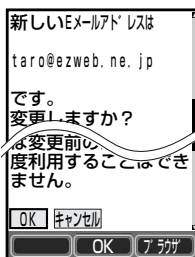
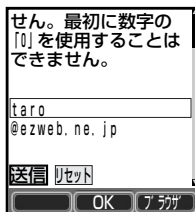
例：「taro」と入力する場合

t ：8 を１回押す。

a ：2 を１回押す。

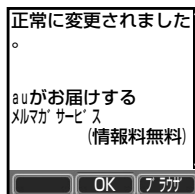
r ：7 を３回押す。

o ：6 を３回押す。

Eメールアドレスの入力のしかたは、100ページをご参照ください。

6 （確定）を押し で「送信」を選び、（OK）を押す。

Eメールアドレスが変更できないとき

- 入力したEメールアドレスは、すでに使用されています。別のEメールアドレスを入力してください。
- 使用できない文字が入力されています。Eメールアドレスで入力できる文字を使用してください（100ページをご参照ください）。

7 で「OK」を選び、（OK）を押す。

➡変更されたことを確認して（OK）を押してください。

迷惑メールが来ないようにする

メールフィルター機能で、迷惑メールを拒否したり、特定のメールだけを受信したりとメール受信についての設定が行えます。また、迷惑メールに多く含まれる「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否できます。

メールフィルターの設定

待受画面で を押す

➡ で「Eメール設定」を選び、 （選択）を押す

➡ で「その他の設定」を選び、 （選択）を押す

➡ で「はい」を選び、 （決定）を押し、サーバに接続する

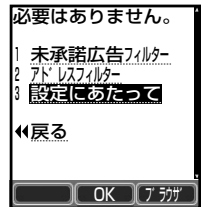
➡ で「メールフィルター」を選び、 （OK）を押す

➡ で入力ボックスを選び、 （入力）を押す

➡暗証番号を入力し、 （確定）を押す

➡ で「送信」を選び、 （OK）を押す

メールフィルター設定画面

必要はありません。
1 未承諾広告ﾌｨﾙﾀｰ
2 ｱﾄﾞﾚｽﾌｨﾙﾀｰ
3 設定にあたって
◀◀戻る
OK ﾌﾞﾗｳｻﾞ

メールフィルターには「未承諾広告フィルター」と「アドレスフィルター」があります。

1. 未承諾広告フィルター
　「未承諾広告※」を件名に含むメールを受信拒否します。
2. アドレスフィルター

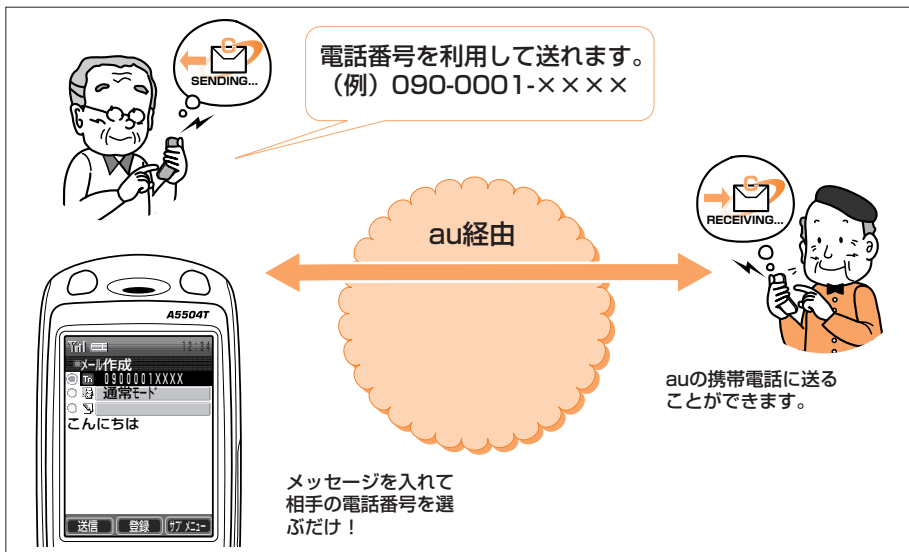
全受信	全てのメールを受信します。
指定受信設定	携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールを受信拒否することができます。インターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定する「一括指定」、個別にEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を設定する「個別指定」があります。
指定拒否設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を含むEメールのみ受信を拒否します。
なりすまし規制	「全受信」と同時に「規制する」に設定すると携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールだけを受信拒否することができます。

※「指定受信設定」をしたあとでも、個別のEメールアドレスを拒否リストに設定できます。

迷惑メールが来ないようにするために、メールフィルターを設定することをおすすめします。

Eメールアドレスの変更により、迷惑メールの受信を防ぐことができます。Eメールアドレスの変更のしかたは、60ページをご参照ください。

Cメールを使う

Cメールは、電話番号を利用して、Cメールに対応したauの携帯電話とメールのやりとりができるサービスです。最大で全角50文字、半角100文字までのメールを送受信することができます。

Cメールのご利用には、首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みなしでご利用いただけます。その他の地域でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

Cメールメニューを表示する

Cメールの作成・確認などをするときに、Cメールメニューを表示します。

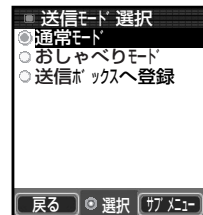
Cメールを作成し送信する

Cメールを新規に作成し、送信します。

1 Cメールメニューから◎で「新規作成」を選び、●（選択）を押す。

➡本文入力画面が表示されます。

2 本文を入力し、●（確定）を押す。

➡送信モード選択画面が表示されます。

文字入力のしかたは、96ページをご参照ください。

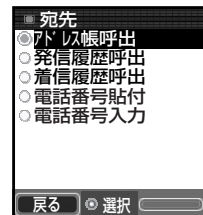
送信方法について

「通常モード」：Cメール対応の電話同士で通常のCメールを送信します（1件ずつメールのやりとりができます）。

「おしゃべりモード」：「おしゃべりモード」対応のau電話の特定の相手とリアルタイムで連続しておしゃべりモードのメッセージのやりとりができます。

「送信ボックスへ登録」：作成中のメールを送信ボックスへ登録することができます。

3 ◎で「通常モード」を選び、●（選択）を押す。

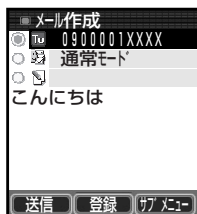
➡宛先選択画面が表示されます。

メールを使う

で「電話番号入力」を選び、（選択）を押す。

➡宛先入力画面が表示されます。

で「アドレス帳呼出」／「発信履歴呼出」／「着信履歴呼出」などから宛先を選ぶこともできます。

5 電話番号を入力して（確定）を押す。

➡送信メール作成画面が表示されます。

6 （送信）を押す。

➡送信アニメーションが表示され、Cメールが送信されます。

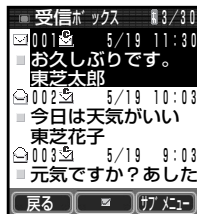
➡右の画面が表示されると、Cメールの送信は完了です。

受信したCメールを読む

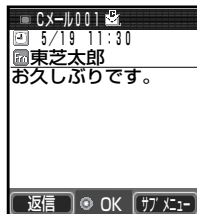
Cメールを受信すると、待受画面に「Cメールあり」が表示されます。受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。

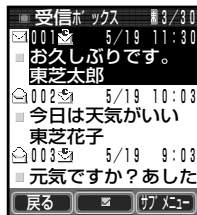
Cメールを受信すると

➡待受画面に「Cメールあり」と受信件数が表示されます。

1 で「Cメールあり」を選び、を押す。

➡受信ボックス画面が表示されます。

2 で新着メールを選び、を押す。

➡メールの内容が表示されます。

受信ボックスからCメールを読むには

待受画面でを1秒以上長く押すと、Cメールメニュー画面が表示されます。で「受信ボックス」を選び、（選択）を押し、とで、受信ボックスから読みたいメールを選びます。

アイコンについて

：アイコンの右の数字はまだ読んでいない「未読メール」の件数です。

：すでに読んだ「既読メール」。

：まだ読んでいない「未読メール」。

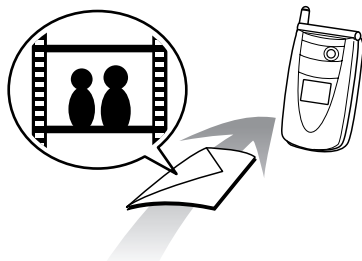
カメラを使う

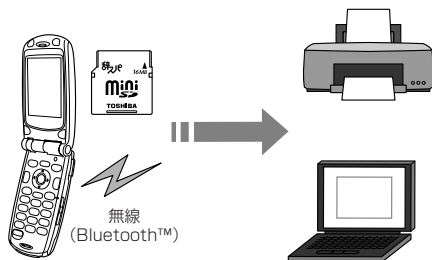
メガピクセルカメラを利用して高画質な静止画（フォト）や滑らかな動画（ムービー）を撮影することができます。セルフタイマーでの撮影も可能です。
状況によって、静止画（フォト）や動画（ムービー）の撮影モードを使い分け、上手な撮影や録画を行うことができます。撮影した画像は待受画面に使用したり、Eメールに添付して送信することができます。

カメラでできること

画像を使用する

撮影した画像を待受画面や着信表示画面に使用したり、アドレス帳に登録することができます。

画像を送る

100KB以下の画像をEメールに添付して送信することができます。

撮る

撮影した画像をパソコンで表示するときやプリントアウトするときに、miniSD™カードやBluetooth™を利用して画像をパソコンやプリンタに送ることができます。

Exif Print対応
画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる、標準規格「Exif Print（イグジフ・プリント）」に対応しています。

Exif Print

画像を表示・プリントする

上手な撮影のしかた

静止画（フォト）や動画（ムービー）を撮影するときは、被写体をディスプレイ内に収めて、手ぶれしないように、しっかりとA5504Tを持ってください。

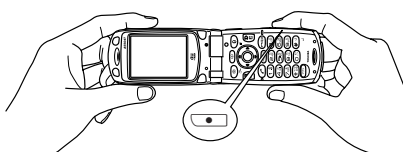
静止画（フォト）の撮影方法

フォトメールサイズ、壁紙サイズで撮影する場合

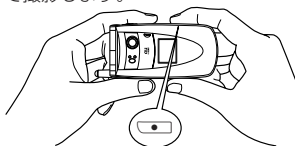
「」がディスプレイの左上に見えるように、A5504Tの向きを調整して撮影します。

被写体をディスプレイ内に収め、手ぶれしないように、しっかりとA5504Tを持って撮影します

VGAサイズ、メガサイズで撮影する場合

「」がディスプレイの左上に見えるように、A5504Tの向きを調整して撮影します。

A5504Tを横にして、被写体をディスプレイ内に収め、手ぶれしないように、両手でしっかりとA5504Tを持って撮影します

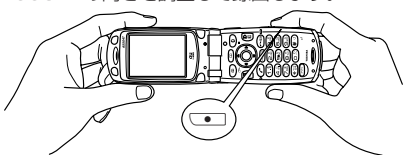
本体を閉じたまま撮影する場合

主に、ご自分を撮影するときに使います。
「」の向きに注意して、A5504Tの向きを調整して撮影します。

※ イラストはVGAサイズ、メガサイズで撮影する場合の例です。

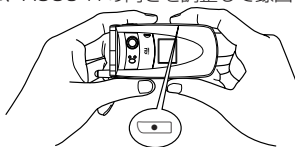
被写体をカラフルウィンドウ内に収め、手ぶれしないように、しっかりとA5504Tを持って撮影します

動画（ムービー）の撮影方法

動画（ムービー）を録画する場合

「」がディスプレイの左上に見えるように、A5504Tの向きを調整して録画します。

被写体をディスプレイ内に収め、手ぶれしないように、しっかりとA5504Tを持って録画します

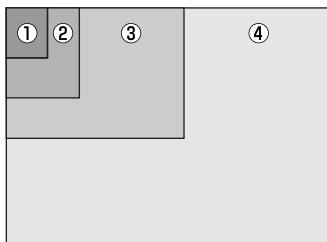
本体を閉じたまま録画する場合

主に、ご自分を録画するときに使います。
「」がカラフルウィンドウの左上に見えるように、A5504Tの向きを調整して録画します。

被写体をカラフルウィンドウ内に収め、手ぶれしないように、しっかりとA5504Tを持って録画します

データサイズについて

データフォルダがお買い上げ時の状態で、全ての撮影を同じモードまたは録画時間で行った場合、撮影可能枚数および録画可能件数は以下のようになります。ただし、撮影／録画状況により、下記の数値より増減することがあります。

静止画（フォト）

撮影サイズ	フォト画質	1枚あたりの撮影サイズ	撮影可能枚数
フォトメール	－	9KB以下	400枚
壁紙	－	20KB以下	200枚
VGA	メールモード	40KB以下	100枚
	ノーマルモード	約85KB	46枚
	ファインモード	約110KB	36枚
メガ	メールモード	100KB以下	40枚
	ノーマルモード	約170KB	23枚
	ファインモード	約220KB	18枚

①フォトメールサイズ（横144×縦176）

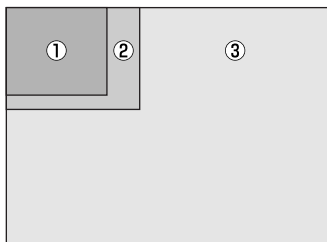
②壁紙サイズ（横240×縦320）

③VGAサイズ（横640×縦480）

④メガサイズ（横1144×縦880）

動画（ムービー）

録画モード		録画時間	1件あたりの録画サイズ	録画可能件数
S（メール用）		5秒	約25KB	154件
		10秒	約47KB	83件
		15秒	約69KB	57件
M（メール用）		5秒	約37KB	105件
		10秒	約60KB	66件
		15秒	約83KB	47件
全画面モード	データフォルダ保存時	約636KB（録画時間約12秒時）		6件
	miniSD™カード保存時※	最大約20分	約60MBまで	－

※64MBのminiSD™カード使用時

①S（メール用）（横96×縦80）

②M（メール用）（横128×縦96）

③全画面モード（横320×縦240）

静止画（フォト）を撮影する

フォトを撮影するには、待受画面でモニタ画面に変更します。

1 待受画面で（カメラ）を押す。

➡フォトを撮影するためのモニタ画面が表示されます。

モニタ画面表示中に（カメラ）（カメラ⇔ムービー）を押すと、フォトモード→ムービーモードに切り替えることができます。

2 被写体にレンズを向け、●（撮影）または（●）（サイドキー2）を押す。

➡シャッター音が鳴り、撮影したフォトが表示されます（プレビュー画面）。

➡撮り直すときは（メモ/クリア）を押し、（上下）で「はい」を選び、●（決定）を押します。

モバイルライトを設定する場合は、モニタ画面で（◀▶）（サイドキー 1）を押します。押すたびに ON → OFF…と切り替わります。

保存するには

●（保存）を押します。

➡撮影したフォトが保存され、モニタ画面に戻ります。

保存したフォトは、データフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。
撮影サイズによって、保存先が変更されます。保存先は以下のようになります。

撮影サイズ		miniSD™カード無し	miniSD™カード有り
フォト	フォトメール	本体 データフォルダ	本体 データフォルダ
	壁紙		
	VGA		miniSD™カード デジカメフォルダ
	メガ		

前回の撮影時に保存を行わず約60秒後に待受画面に戻った場合は、待受画面で（カメラ）を押したときに「未保存の画像があります 表示します」と表示されます。ただし、電源を切った場合は、未保存の画像は削除されます。

フォトのタイトルは、「登録した年月日 _ 時間 ~ 通し番号」の形式で保存されます。

（例） 040519_1330~01

- 040519：登録した年月日（2004年5月19日）
- 1330：時間（13時30分）
- 01：同じ時間に撮影したときの通し番号

Eメールに添付して送信するには

76 ページをご参照ください。

カメラを使う

撮った静止画（フォト）を見る

撮影したフォトを再生します。

1

待受画面で（カメラボタン）を押す。

➡モニタ画面が表示されます。

2

（サブメニュー）を押し、（十字キー）で「撮影データ確認」を選び、（選択）を押す。

➡フォトフォルダ画面が表示されます。

3

（十字キー）で見たいフォトの含まれるフォルダを選び、（選択）を押す。

➡フォルダのデータ一覧画面が表示されます。

4

（十字キー）で見たいフォトを選び、（選択ボタン）を押す。

➡選んだフォトが再生されます。

（サブメニュー）を押して「Eメール添付」を選ぶと、フォトを添付したEメールを送ることができます。

カメラを使う

動画（ムービー）を録画する

ムービーを録画するには、待受画面をモニタ画面に変更します。

1

待受画面で（カメラキー）を1秒以上長押しする。

➡ムービーを録画するためのモニタ画面が表示されます。

動画（ムービー）を録画する場合は、A5504Tを横向きにした状態で録画してください。

モニタ画面表示中に（カメラキー）（📷⇔🎥）を押すと、ムービーモード→フォトモードに切り替えることができます。

2

被写体にレンズを向け、●（録画）または ● （サイドキー2）を押す。

➡録画開始音が鳴り、録画を開始すると「● REC」が点滅します。

モバイルライトを設定する場合は、モニタ画面で ◀▶ （サイドキー1）を押します。押すたびにON→OFF…と切り替わります。

停止するには

●（停止）を押します。

停止または録画時間が終了すると

録画終了音が鳴り、録画した最初の画面が表示されます（プレビュー画面）。

➡撮り直すときは（メモ/クリア）を押し、（上下キー）で「はい」を選び、●（決定）を押します。

プレビュー画面

保存する前にムービーを見るには

（サブメニューキー）（サブメニュー）を押し、（上下キー）を押して「再生」を選び、●（選択）を押します。

お買い上げ時は、録画可能時間が「5秒」に設定されています。設定を変えると最大15秒まで録画できます。（サブメニューキー）（サブメニュー）を押し、（上下キー）で「録画時間」を選ぶと、録画時間を設定することができます。

保存するには

●（保存）を押します。

➡録画したムービーが保存され、モニタ画面に戻ります。

保存したムービーはデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。
録画モードによって、保存先が変更されます。保存先は以下のようになります。

録画モード		miniSD™カード無し	miniSD™カード有り
ムービー	S（メール用）	本体 データフォルダ	本体 データフォルダ
	M（メール用）		
	全画面モード		miniSD™カード データフォルダ

前回の撮影時に保存を行わず約60秒後に待受画面に戻った場合は、待受画面で（カメラ）を1秒以上長押ししたときに「未保存のムービーがあります　表示します」と表示されます。ただし、電源を切った場合は、未保存のムービーは削除されます。

S（メール用）で録画したときのムービータイトルは、「S_登録した年月日_時間~通し番号」の形式で保存されます。

（例）S_040519_1330~01
- 040519：登録した年月日（2004年5月19日）
- 1330：時間（13時30分）
- 01：同じ時間に撮影したときの通し番号

Eメールに添付して送信するには

76ページをご参照ください。

録画した動画（ムービー）を見る

録画したムービーを再生します。

1 **待受画面で（カメラ）を1秒以上長押しする。**

➡モニタ画面が表示されます。

2 **（Bluetooth）（サブメニュー）を押し、（上下）で「撮影データ確認」を選び、（●）（選択）を押す。**

➡ムービーフォルダ画面が表示されます。

3 **（上下）で見たいムービーの含まれるフォルダを選び、（●）（選択）を押す。**

➡フォルダのデーター覧画面が表示されます。

4 **（上下左右）で見たいムービーを選び、（●）を押す。**

➡選んだムービーが再生されます。

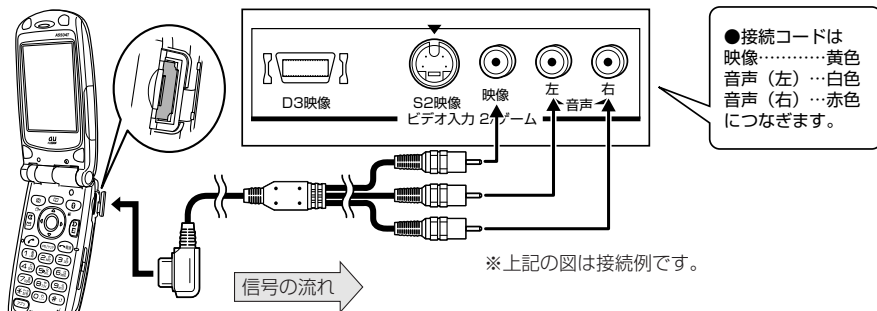
（Bluetooth）（サブメニュー）を押して「Eメール添付」を選ぶと、ムービーを添付したEメールを送ることができます。

カメラを使う

テレビで動画や画像を観る

東芝TV出力ケーブル01を使用してA5504Tとテレビのビデオ入力端子に接続することにより、A5504TまたはminiSD™カードに保存されている動画や画像データをテレビで観ることができます。

1 東芝TV出力ケーブル01をA5504Tとテレビのビデオ入力端子（映像・音声）に接続する。

※上記の図は接続例です。

2 動画や画像データを再生する（71、74ページ）。

➡データによっては再生できないことがあります。
➡画像データは、テレビで約30秒間表示されます。
➡動画や画像データをテレビで表示中、（縮小）または（拡大）で表示サイズを変えることができます。

テレビなどと接続するときは、接続する機器の取扱説明書に従ってください。

接続するときは、接続する機器の電源を必ず「切（オフ）」にしてください。

誤ってテレビのビデオ出力端子に接続すると、故障することがあります。

撮った直後の画像をEメールに添付する

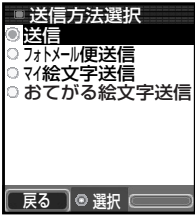
撮影した画像（フォトまたはムービー）をEメールに添付して送信できます。

1 画像を撮影した直後の状態（プレビュー画面）で（📷）（✉）を押す。

➡画像ファイルが添付され、送信メール作成画面が表示されます。

撮影した画像は、自動的にEメールの📎（添付ファイル）に登録され、アイコンが📎に変わります。Eメールの作成のしかたは、53ページをご参照ください。

フォトメール便

相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように、画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。送信する際にアドレス自動変更機能（右の画面）で「フォトメール便送信」を選ぶと、相手のEメールアドレスを以下のように自動的に変更して送信されます。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□※.vodafone.ne.jp	△△△@□※.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※ □は地域ごとに異なります。

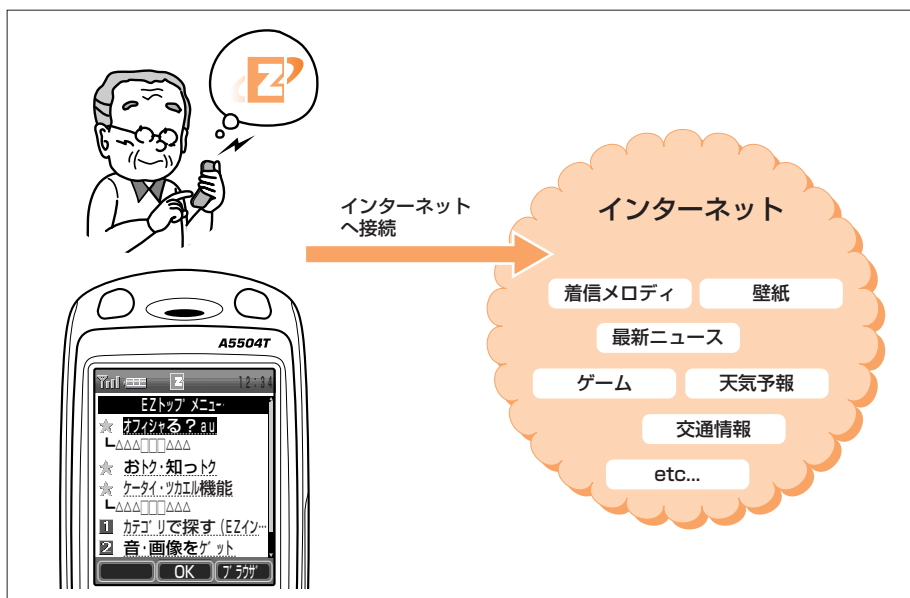
「マイ絵文字送信」「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。

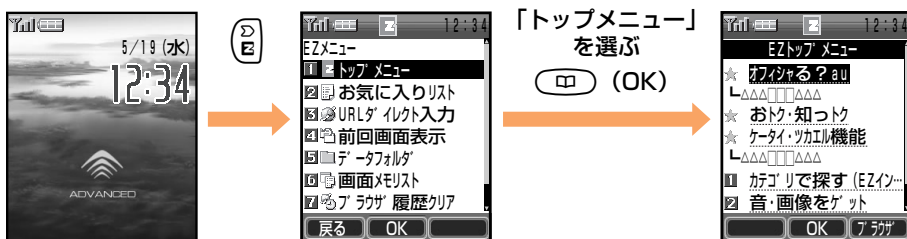
EZwebを使う

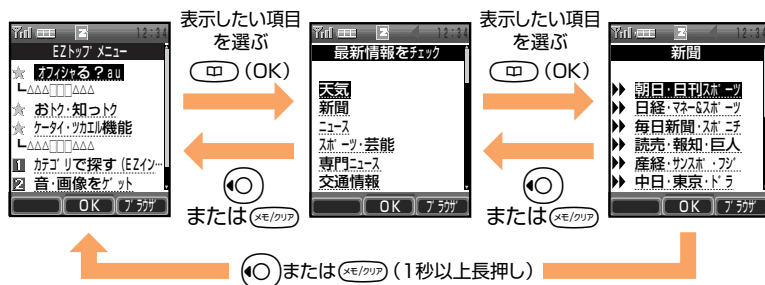
EZweb（インターネット）について

EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は33ページをご参照ください。
EZwebは、携帯電話を利用して、インターネットが楽しめる情報サービスです。
サイト（情報を提供するホームページ）から、着信メロディや最新のニュースなどのコンテンツ（情報）が入手できます。

画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

EZwebを使う

サイトにアクセスする

インターネットの入り口のEZトップメニュー画面を表示し、サイトにアクセスします。

サイト（情報を提供するホームページ）にアクセスするには

でお好みのサイトを選び、（OK）を押してください。

または を短く押すと1つ前の画面に戻り、1秒以上長く押すとトップメニューに戻ります。また、 を押すと、EZwebが終了します。

を押すと、画面上を上下に移動（スクロール）できます。

画面の上下に情報がある場合は、 を押すと上へ、 を押すと下へ1ページ単位で移動（スクロール）できます。

サイトの中には、通信料の他、情報提供料がかかるものがあります。

サイトを見る

EZトップメニューから、EZweb（インターネット）にアクセス（接続）できます。EZwebから、便利で楽しいサイト（情報を提供するホームページ）がご利用いただけます。

オフィシャる？au EZwebの最新情報などauのおすすめ情報です。
おトク・知っトク プレゼントや懸賞などのサイトです。
ケータイ・ツカエル機能 携帯電話を使った便利で楽しいオススメサイトの紹介です。
カテゴリで探す（EZインターネット） 全ての公式サイトにカテゴリ別にアクセスできます。
音・画像をゲット EZ「着うた™」、着信メロディ、待受画面などのデータがダウンロードできます。
最新情報をチェック ニュース、天気、株価などのサイトへの入り口です。
生活情報を調べる 暮らしを便利にする生活情報関連の入り口です。
ショッピングする さまざまな商品がそろったショッピングサイトです。
コミュニケーションする グリーティングメール、掲示板、チャットなどの入り口です。
遊ぶ・楽しむ さまざまな遊びと楽しみの情報を提供します。
検索・数字でアクセス キーワードや、インターネットナンバーを入力してサイトにアクセスします。
料金・申込・インフォ 料金の確認、au情報がご覧になれます。
地域情報 各地域に密着した情報をご提供します。
解説付トップメニュー EZトップメニューに解説を付けます。

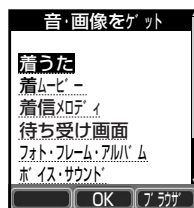
画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており、変更される場合があります。

着信メロディをダウンロードする

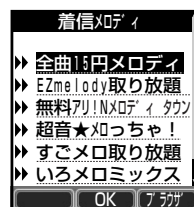
サイトから着信メロディをダウンロードし、着信音として設定することができます。

1

トップメニューから で「音・画像をゲット」を選び、 （OK）を押す。

➡音・画像をゲット画面が表示されます。

2

で「着信メロディ」を選び、 （OK）を押す。

➡着信メロディ画面が表示されます。

3

でお好みのサイトを選び、 （OK）を押す。

➡ダウンロードの手順が表示されます。
画面の指示に従ってください。

4

（再生）を押してダウンロードしたメロディを再生する。

ダウンロードしたデータは、データフォルダへ自動的に保存されます。

同様の操作で画像をダウンロードして待受画面などに設定することもできます。

情報提供料のかかるサイトをご利用になる場合は、EZパスワードの入力が必要です。初めてご利用になる場合は、EZパスワードの設定を行います。なお、設定したEZパスワードは忘れないように控えておいてください。詳しくは、31ページをご参照ください。

ここで記載した操作方法は一例であり、実際の操作と異なる場合があります。それぞれのサイトの指示に従い、操作を行ってください。

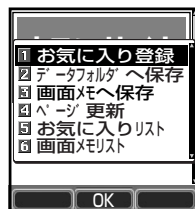
サイトの中には、通信料の他、情報提供料がかかるものがあります。

よく見るサイトを登録する

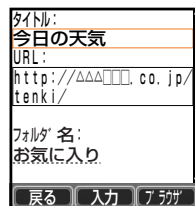
よく見るサイトのタイトルとURL　（サイトのアドレス）を登録しておくことで、簡単にサイトへアクセスすることができます。タイトルとURLは、最大100件まで登録することができます。

1

登録したいサイトを表示して、（ブラウザ）を押す。

➡ブラウザメニュー画面が表示されます。

2

で「お気に入り登録」を選び、（OK）を押す。

➡タイトルとURLを入力する画面が表示されます。

3

で「登録」を選び、（OK）を押す。

➡表示中のサイトが「お気に入り」に登録されます。

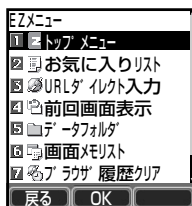
➡で「お気に入り」を選び、（OK）を押して、登録先を指定してから登録することができます。

サイトによっては、「お気に入り」に登録できない場合があります。

EZwebを使う

お気に入りに登録したサイトを見る

1 **待受画面で[EZ]を押す。**

➡EZメニュー画面が表示されます。

2 **[◎]で「お気に入りリスト」を選び、[📖]（OK）を押す。**

➡お気に入りリスト一覧画面が表示されます。

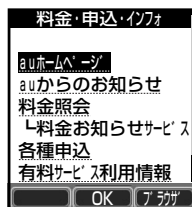
3 **[◎]で見たいサイトを選び、[📖]（OK）を押す。**

➡見たいサイトの画面に接続されます。

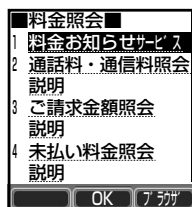
利用料金を確認する

EZwebからご利用いただいた通話料・通信料金などの目安を確認できます。

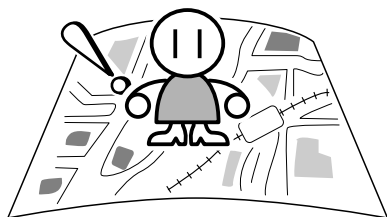
1 **トップメニューから[◎]で「料金・申込・インフォ」を選び、[📖]（OK）を押す。**

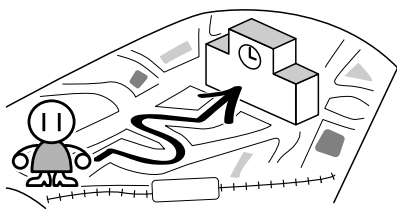
➡料金・申込・インフォ画面が表示されます。

利用している有料サイトの一覧は、「有料サービス利用情報」で、ご覧になれます。

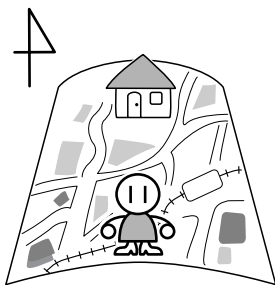
2 **[◎]で「料金照会」を選び、[📖]（OK）を押す。**

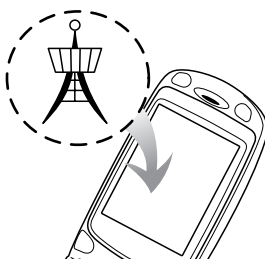
➡料金照会画面が表示されます。確認したい項目を選んでください。

EZナビウォークを使う

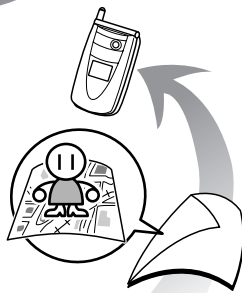
EZナビウォークのご利用には、EZweb（インターネット）のお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は33ページをご参照ください。
EZナビウォークには、以下の機能があります。

現在地マップ

現在地をリアルタイムに地図上に表示します。

おでかけメニュー

おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

GPS情報

自宅へ帰る

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションを行います。

Myスポット

よく利用する場所などの情報を登録しておき、登録した場所へのナビゲーションを行います。

現在地メール

現在地情報を相手にお知らせするEメールを作成します。

EZナビウォークのご利用には、EZナビウォークアプリが必要です。EZナビウォークアプリがない場合はご利用時に自動的にダウンロードされますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークのご利用には、EZナビウォークへの登録（有料）が必要です。

ケータイにカーナビが付いた！

EZナビウォークは目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。
お出かけ時や、道に迷ったときに気軽に使える機能がいろいろあります。
さっそく、使ってみましょう。

「EZナビウォーク」を選ぶ
◉（選択）

EZナビウォークメニュー

EZﾅﾋﾞｳｫｰｸﾒﾆｭｰ
1 現在地ﾏｯﾌﾟ
2 おでかけﾒﾆｭｰ
3 自宅へ帰る
4 Myｽﾎﾟｯﾄ
5 現在地ﾒｰﾙ
6 設定
現在地をﾘｱﾙﾀｲﾑに地図表示
戻る ◉選択 ●ｶﾞｲﾄﾞ

①ココどこ？と思ったら、[現在地マップ]

初めて行った場所や道に迷って「ココどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。

地図画面

現在地を連続的に測位している場合は地図画面の★が🚶に変わります。

③お家に帰るには [自宅へ帰る]

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションしてくれます。電車乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

検索結果画面

「ルート案内開始」を選ぶ
◉
「はい」を選ぶ
◉

②外出先では［おでかけメニュー］

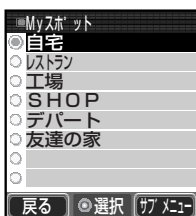
●おすすめスポット
デートのときなど、いつもと違う場所へ行きたい人には、「おすすめスポット」で人気のスポットをご紹介します。

●電車／終電ナビ
出発駅と到着駅を指定して、電車の乗り換え情報や終電時刻を検索できます。

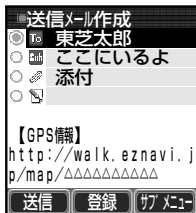
●地図検索
目的地の場所をいろいろな方法で検索できます。
新規に「Myスポット」を登録することもできます。

●道路交通情報
全国主要道路のリアルタイムな交通情報（VICS）を確認できます。

④お気に入りの場所は、［Myスポット］へ登録

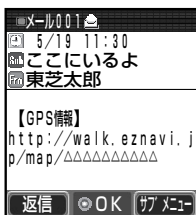
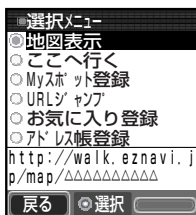
よく行く場所や、お気に入りの場所（自宅、会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションしてくれます。

⑤居場所を知らせるには［現在地メール］

待ち合わせのときなどに、今いる場所を相手にメールでお知らせします。相手がメールを受け取った場合、相手をメールの場所までナビゲーションしてくれます（EZナビウォーク対応機種の場合）。

●送信する

現在地メールが送信されます。

●受信したら

URLを選ぶ
（選択）

「ここへ行く」を選ぶ
（選択）
「はい」を選ぶ

EZナビウォークを使う

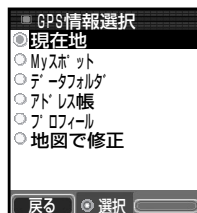
現在地を自宅に登録する（Myスポット）

お気に入りの場所、よく利用する場所（自宅・会社・友人宅・お店など）の情報をMyスポットに登録したり、その情報を利用して周辺地図を確認することができます。

1 **EZナビウォークメニューから で「Myスポット」を選び、 （選択）を押す。**

➡Myスポット一覧画面が表示されます。

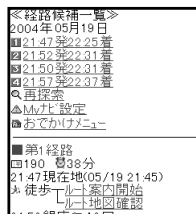
2 **で「自宅」を選び、 （サブメニュー）を押して で「GPS情報登録」を選び、 （選択）を押す。**

➡登録方法選択画面が表示されます。

3 **で「現在地」を選び、 （選択）を押しGPS情報を取得後 （OK）を押す。**

➡現在地が自宅として登録されます。

自宅へ帰る

Myスポットの「自宅」に登録したGPS情報を目的地とし、簡単操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。

1 **EZナビウォークメニューから（上下キー）で「自宅へ帰る」を選び、（●）（選択）を押し、（上下キー）で「はい」を選び、（●）を押す。**

➡ルート案内が表示されます。

2 **（上下キー）で「ルート案内開始」を選び、（●）を押し、（上下キー）で「はい」を選び、（●）を押す。**

➡現在地の地図が表示され、移動にあわせて自動的に地図がスクロールします。

Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社

辞書機能を使う

付属のminiSD™カードには、お買い上げ時、国語・英和・和英の3種類の辞書データが登録されています。辞書機能を利用して、単語（漢字、読み仮名）や英単語入力による意味検索を行うことができます。

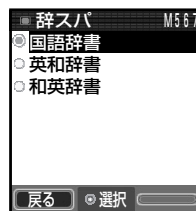
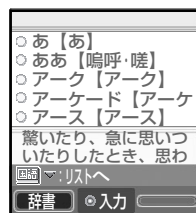
辞スパ　国語・英和・和英辞書は©株式会社学習研究社の「辞スパ」を使用しております。

例：「国語辞書」を利用して検索単語「たから」を入力する場合

1 **待受画面で●を押す。**

➡ランチャーメニュー画面が表示されます。

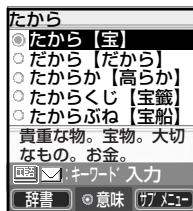
2 **で（辞スパ）を選び、●（選択）を押す。**

➡辞書機能画面が表示されます。

3 **で「国語辞書」を選び、●（選択）を押す。**

4 **●（入力）を押す。**

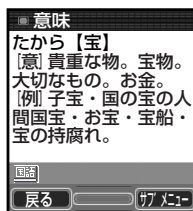
➡検索単語入力画面が表示されます。

（▼:ﾘｽﾄへ）を押すと、ひらがな順に検索候補が表示されます。

5 検索単語を入力して●（確定）を押す。

➡検索候補が表示されます。

文字入力のしかたは、96ページをご参照ください。

6 ◎で検索候補を選び、●（意味）を押す。

➡意味詳細が表示されます。

辞書機能を利用する場合は必ず辞書データが登録されているminiSD™カードを取り付けてください。辞書データのないminiSD™カードを取り付けた場合、辞書機能は利用できません。miniSD™カードの取り付けかたについては、23ページをご参照ください。

辞書データを利用中にminiSD™カードを抜いたり、電源をOFFにすると、辞書データの消失の原因となります。

付属のCD-ROMには辞書データが収録されています。
miniSD™カード内の辞書データを誤って消去したりファイルが破損した場合や、お客様が新たに購入されたminiSD™カードへ辞書データをインストールするためにお使いください。詳しくはCD-ROMに付属の説明書をご参照ください。

Bluetooth™を使う

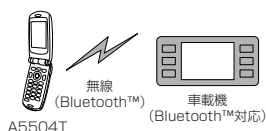
Bluetooth™とは、パソコンやプリンタ、ハンズフリー対応機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信することができる技術です。
A5504Tでは、Bluetooth™対応機器※1とハンズフリー通話や画像・アドレス帳の送信などを行うことができます。
※1　A5504T同士でのデータのやりとりはできません。

Bluetooth™でできること

Bluetooth™対応のハンズフリー対応機器とBluetooth™接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます（P.93）。

ピクチャ送信

A5504T本体のデータフォルダやminiSD™カードに保存されているピクチャデータをBluetooth™対応のプリンタなどに送信することができます（P.94）。

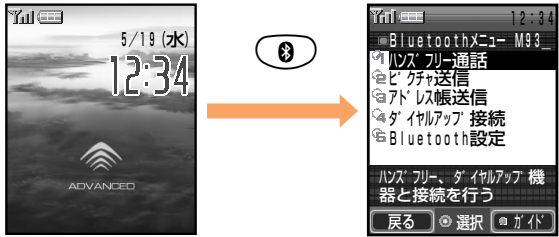
Bluetooth™

アドレス帳送信

アドレス帳やプロフィールの内容をvCard形式のデータに変換し、Bluetooth™対応機器に送信することができます（P.95）。

ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth™接続を行い、インターネットなどにアクセスすることができます。

Bluetooth™メニューを表示する

Bluetooth™を利用するときに、Bluetooth™メニューを表示します。

機器選択画面について

a　機器種別情報

アイコン	説明
	ハンズフリー機器
	携帯電話
	コンピュータ
	プリンタ
	その他

b　検索結果情報

アイコン	説明
	新しく見つかった機器
	機器登録済みで見つかった機器
✕	機器登録済みで見つからなかった機器

c　機器情報名またはデバイスアドレス

d　対応プロファイル情報

表示	説明
HFP	車載機器、ハンズフリー対応機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN	車載機器、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。
BIP	データフォルダやminiSD™カード内のJPEGデータ（著作権なし）を送信するためのプロファイルです。
OPP	車載機器、プリンタなどへのアドレス帳データを送信するためのプロファイルです。

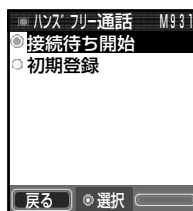
e　機器の保護表示

接続機器を初期登録する

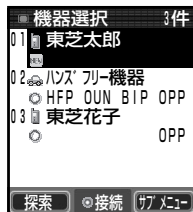
ハンズフリー通話をご利用の際は、初めに初期登録を行います。

1

Bluetooth™メニューから で「ハンズフリー通話」を選び、 （選択）を押す。

➡ハンズフリー通話画面が表示されます。

2

で「初期登録」を選び、 （選択）を押し、で「はい」を選び、 （決定）を押す。

➡Bluetooth™対応機器の探索を開始したあと、A5504Tの探索に応答した機器が表示されます。

Bluetooth™対応機器の探索を開始しても、接続対応機器が探索に応答しない設定になっていると、探索することができません。

3

で応答した機器を選び、 （接続）を押す。

➡パスキーの入力画面が表示されます。

パスキーとは
Bluetooth™接続には、接続相手先を確認する認証機能があります。
Bluetooth™機能搭載機器同士が初めて通信するときは、お互いに接続を許可するために、それぞれ同一の英数字文字（パスキー）を入力する必要がある場合があります。A5504Tでは、4桁の数字を入力します。

4

パスキー（4桁の数字）を入力し、 （OK）を押す。

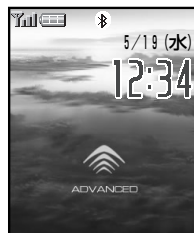
➡各データの送信やハンズフリー通話が可能な状態になります。

➡接続する機器によっては毎回パスキー入力が必要な場合があります。

ハンズフリー通話を利用する

Bluetooth™対応のハンズフリー対応機器によりケーブルなしでハンズフリーを利用することができます。ハンズフリー通話ご利用の際は必要に応じて初期登録を行ってください。

1 待受画面で（Bluetoothキー）を1秒以上長押しする。

➡Bluetooth™の接続待ちになります。

待受画面で（Bluetoothキー）を1秒以上長く押すことにより、接続待ち開始／停止を設定することができます。

Bluetooth™を使用しているときに以下のようにピクトアイコンが表示されます。

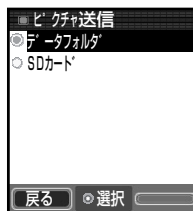
アイコン	状態
（アイコン）	ハンズフリー、ダイヤルアップの接続待ち
（アイコン）	Bluetooth™接続中
（アイコン）（点滅）	リンクロス復旧中（切断されたBluetooth™を復旧している状態）

ピクチャ送信を使用する

A5504T本体のデータフォルダやminiSD™カードに保存されているピクチャデータをBluetooth™対応機器（BIP）のプリンタなどに送信することができます。

1 **Bluetooth™メニューから◎で「ピクチャ送信」を選び、●（選択）を押す。**

➡機器選択画面が表示されます。

➡送信先の機器が表示されていない場合は📷（探索）を押し、対応機器を探索してください。

2 **◎で送信先の機器を選び、**

（接続）を押す。

3 **送信したいピクチャデータを選び、送信する。**

Bluetooth™を使う

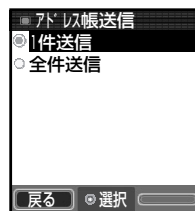
アドレス帳送信を使用する

アドレス帳やプロフィールの内容をvCard形式のデータに変換し、Bluetooth™対応機器（OPP）に送信することができます。

1 **Bluetooth™メニューから で「アドレス帳送信」を選び、 （選択）を押す。**

➡機器選択画面が表示されます。

➡送信先の機器が表示されていない場合は （探索）を押し、対応機器を探索してください。

2 **で送信先の機器を選び、（接続）を押す。**

3 **で「1件送信／全件送信」を選び、（選択）を押す。**

➡「1件送信」を選んだ場合は、送信するアドレス帳を選びます。

➡「全件送信」を選んだ場合は、ロックNo.の入力が必要となります。ロックNo.については、31ページをご参照ください。

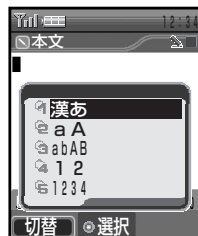
文字を入力する

文字の入力のしかたを覚えましょう。

文字入力モードについて

文字入力画面表示中に（カメラキー）を押すと文字の入力モードを選ぶことができます。

入力モードについて

漢あ：漢字変換モード
ａＡ：全角英数字モード
abAB：半角英数字モード
１２：全角数字モード
1234：半角数字モード
（方向キー）で文字の入力モードを選び（決定キー）（選択）を押します。

かなを入力する

漢字変換モードに切り替えてから入力してください。

（1 あ）は「あ行」、（2 か ABC）は「か行」…、（0 わ）は「わ行」と、（1 あ）～（0 わ）で文字が入力できます。表のようにキーを押すたびに文字が表示されます。

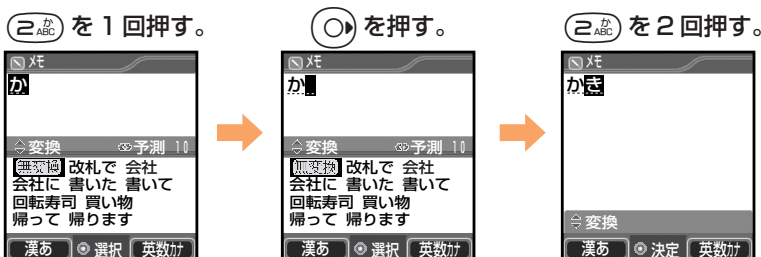
例：（2 か ABC）を押すたびに、「か」→「き」→「く」→「け」→「こ」→「か」→「き」…と変わります。

目的の文字が表示されたら、次の文字のキーを押します。

	押す回数												
キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1 あ @	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ			
2 か ABC	か	き	く	け	こ								
3 さ DEF	さ	し	す	せ	そ								
4 た GHI	た	ち	つ	て	と	っ							
5 な JKL	な	に	ぬ	ね	の								
6 は MNO	は	ひ	ふ	へ	ほ								
7 ま PQRS	ま	み	む	め	も								
8 や TUV	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ							
9 ら WXYZ	ら	り	る	れ	ろ								
0 わ	わ	を	ん	ゎ	、	。	ー（長音）	・	～	！	？	．	スペース
＊ 小 記号	全角記号（文字入力中は小文字、濁点、半濁点の切替）												
＃	改行（文字入力中は文字表示の逆順表示）												

同じキー内の文字を続けて入力するには

最初の文字を入力したあとに、○▶を押しカーソル（■）を右へ移動させてから次の文字のキーを入力します。

例：「かき」と入力する場合

濁音／半濁音を入力するには

濁音／半濁音にしたい文字を入力したあとに ＊゛゜小記号 を押します。

例：濁音「ば」を入力する場合
　6はMNO を1回押して「は」を入力し、＊゛゜小記号 を1回押す。

例：半濁音「ぱ」を入力する場合
　6はMNO を1回押して「は」を入力し、＊゛゜小記号 を2回押す。

ひらがなのまま入力するには

文字を入力したあと ● を押します。

文字を消去するには

カーソルを消去したい文字に移動して メモ/クリア を短く押すと、1文字消去されます。メモ/クリア を1秒以上長く押すと、カーソルの位置からうしろの文字が全て消去されます。カーソルの位置からうしろに文字がない場合、メモ/クリア を1秒以上長く押すと、全ての文字が消去されます。

文字を入力して ● を押す前の文字は、メモ/クリア を1秒以上長く押すと、カーソルの位置に関係なく、決定されていない部分の文字が全て消去できます。

改行するには

を押します。

➡Cメールなど改行できないものもあります。

漢字を入力する

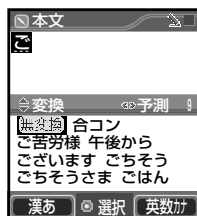
漢字変換モードに切り替えてから入力してください。

ひらがなを入力すると、変換候補が表示されます。

例：「後藤」と入力する場合

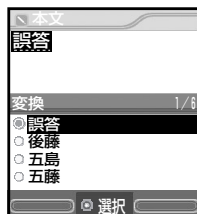
1 「ご」を入力する。

ご：2を5回押し、＊を1回押す。

➡「ご」から予測される語句が表示されます。変換候補の中に入力したい漢字がない場合は、次のひらがなを入力してください。

2 「とう」を入力する。

と：4を5回押す。
う：1を3回押す。

3 で漢字に変換する。

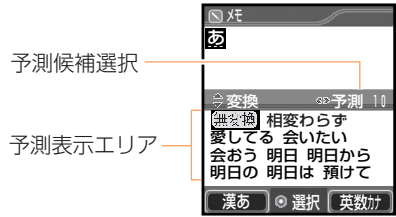
➡入力したひらがなが漢字に変換されます。

辞書データの登録されているminiSD™カード挿入時は、ソフトキー1の表示が「意味」と表示されます。
（意味）を押すと辞書機能を利用することができます（88ページ）。

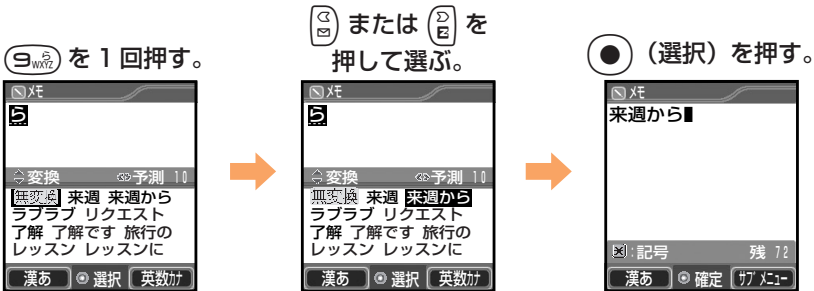
4 で「後藤」を選び、●（選択）を押す。

➡「後藤」が入力されます。

文字を入力する

入力予測で変換するには

文字を入力すると、その文字から予測される変換候補を予測表示エリアにリスト表示し、そのリストから選んで入力することができます。リストは最大10件まで表示され、前回使用した文字は最上段へ表示されます。

プロフィール、アドレス帳の名前入力画面では入力予測は表示されません。

例：「来週から」と入力する場合

予測変換ができるのは、漢字変換モード（「漢あ」）のみです。

文字を入力する

Eメールアドレスを入力する

半角英数字モードに切り替えてから入力してください。

Eメールアドレスに入力できる文字

表のようにキーを押すたびに文字が表示されます。

	押す回数											
キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 .@ あ	.	@	–	_	／	:	～	?	,	'	!	1
2 か ABC	a	b	c	A	B	C	2					
3 さ DEF	d	e	f	D	E	F	3					
4 た GHI	g	h	i	G	H	I	4					
5 な JKL	j	k	l	J	K	L	5					
6 は MNO	m	n	o	M	N	O	6					
7 ま PQRS	p	q	r	s	P	Q	R	S	7			
8 や TUV	t	u	v	T	U	V	8					
9 ら WXYZ	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9			
0 わ 、。-	0											
* 小 記号	半角記号（文字入力中は大文字と小文字の切替）											
# ↺	文字表示の逆順表示											

アミのかかった文字 は、自分のEメールアドレスを変更するときの「@」以前の文字としては使用できません。

自分のEメールアドレスを変更するときの「@」以前の文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」は使用できません。

Eメールアドレスを入力する

「@ezweb.ne.jp」などは定型文を使うと便利です。

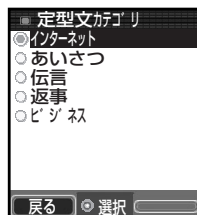
(1 .あ@)～(0 わ)で文字と数字が入力できます。

例：宛先のEメールアドレスに「toshiba13@ezweb.ne.jp」と入力する場合

1 **「toshiba13」を入力して(●)（決定）を押す。**

t ：(8 やTUV)を1回押す。
o ：(6 はMNO)を3回押す。
s ：(7 まPQRS)を4回押す。
h ：(4 たGHI)を2回押し(○▶)を押す。
i ：(4 たGHI)を3回押す。
b ：(2 かABC)を2回押し(○▶)を押す。
a ：(2 かABC)を1回押す。
1 ：(1 .あ@)と(# ↺)を1回ずつ押す。
3 ：(3 さDEF)と(# ↺)を1回ずつ押す。

2 **(✱)（サブメニュー）を押し、(◇)で「定型文」を選び、(●)（選択）を押す。**

➡定型文の一覧画面が表示されます。

3 **(◇)で「インターネット」を選び、(●)（選択）を押す。**

➡インターネットの一覧画面が表示されます。

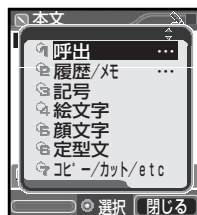
4 **(◇)で「@ezweb.ne.jp」を選び、(●)（選択）を押す。**

➡「@ezweb.ne.jp」が入力されます。

絵文字を入力する

漢字／ひらがな／英字の他にも、カタカナ／数字／記号や♥などの絵文字が入力できます。

1 文字入力画面で（サブメニュー）を押す。

➡サブメニューが表示されます。

サブメニューからは、記号や顔文字、便利な定型文などが利用できます。

2 で「絵文字」を選び、（選択）を押す。

➡絵文字選択画面が表示されます。

3 で使いたい絵文字を選び、（選択）を押す。

➡絵文字が文字入力画面に表示されます。

（選択）の代わりに（連続）を押すと、連続して絵文字を入力することができます。

絵文字は、au 携帯電話以外やパソコンなどでは正しく表示されません。

文字を入力する

その他の機能

A5504Tには、この基本操作ガイドでご紹介した他にも便利な機能があります。

オンリーメール機能

A5504Tを閉じたまま、特定の相手に簡単にムービーやフォトを添付したメールを送ることができます。

からくり時計

毎時00分に、カラフルウィンドウに動画でお知らせすることができます。

EZ「着うた™」

アーティストの歌声をそのまま着信音に設定することができます。

ムービー設定

ご自分で撮影したムービーを着信音や着信画像に設定することができます。

ムービー編集

テロップ編集（10文字×2行の文字入力）とアフレコ編集（撮影した後に音声を再編集）することができます。

EZアプリ（BREW™）

表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。

miniSD™カード

A5504Tで撮影した画像や動画、ダウンロードしたさまざまなデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータも保存することができます。

上記内容は取扱説明書（CD-ROM版）で閲覧することができます。

困ったときは？

症　状	チェック	処　置	参照ページ
電源が入らない	●電池パックが正しく取り付けられていますか？	電池パックを正しく取り付けてください。	—
	●電池パックが充電されていますか？	電池パックを充電してください。	P.24
	●（電源）を1秒以上長く押しましたか？	（電源）を1秒以上長く押してください。	P.25
電話がかけられない	●画面に「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？	アンテナを完全に引き出し「圏外」（圏外アイコン）が表示されない所まで移動して電話をかけてください。	P.25
	●電話番号は市外局番から入力していますか？	携帯電話以外の電話にかける場合、同じ市内でも市外局番から入力してください。	P.35
	●アンテナは伸ばしていますか？	アンテナの先端を持ち、完全に引き出してください。	P.25
	●電源は入っていますか？	（電源）を1秒以上長く押してください。	P.25
	●（通話）は押しましたか？	（通話）を押してください。「プー」という音が聞こえます。	P.35
電話がかかってこない	●画面に「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？	アンテナを完全に引き出し「圏外」（圏外アイコン）が表示されない所まで移動してください。	P.25
	●電源は入っていますか？	（電源）を1秒以上長く押してください。	P.25
キーを押しても反応しない	●電源は入っていますか？	（電源）を1秒以上長く押してください。	P.25
警告音が鳴り、電源が切れる	●電池パックの残量が少なくなっています。	電池パックを充電してください。	P.24
電話が勝手に応答する	●簡易留守メモが設定されていませんか？	（メモ/クリア）を1秒以上長く押して、簡易留守メモを解除してください。	P.40
相手の声が聞こえない	●受話音量が小さくなっていませんか？	通話中に（上下キー）を上に押してください。受話音量が大きくなります。	P.45
電源を入れ、耳にあてても音がしない	●（通話）は押しましたか？	（通話）を押してください。「プー」という音が聞こえます。	P.35
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	アンテナを完全に引き出し「圏外」（圏外アイコン）が表示されない所まで移動してください。	P.25
	●無線回線が非常に混雑しているか、相手が通話中になっていませんか？	電話を切って、再度おかけ直しください。	P.35
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？	（●）（サイドキー2）を1秒以上長く押して、マナーモードを解除してください。	P.39
	●着信音が「（サイレントアイコン）」に設定されていませんか？	着信音の大きさを変えてください。	P.44
充電できない	●電源端子や充電端子が汚れていませんか？	柔らかい布でから拭きしてください。	P.14
	●東芝ACアダプタ02をコンセントに差し込んでいますか？	しっかりと差し込んでください。	P.24

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理致します。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない限り、当社にて引き取らせていただきます。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのA5504T本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後最低6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、以下のauお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは　フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります（auご加入年数は継続されます）。
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは　フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料金無料）

仕様一覧

サイズ（W×H×D）		約49×約95×約26mm（折りたたみ時）
質量		約117g
連続通話時間※		約180分
連続待受時間※		約210時間（折りたたみ時）
充電時間	東芝ACアダプタ02	約110分
	東芝DCアダプタ01（別売）	約110分
ディスプレイカラー		ディスプレイ／65,536色（TFTカラー）
		カラフルウィンドウ／65,536色（STNカラー）
画面サイズ		ディスプレイ／約2.2インチ
		カラフルウィンドウ／約1.1インチ
画面ドット数		ディスプレイ／横240ドット×縦320ドット（QVGA）
		カラフルウィンドウ／横80ドット×縦60ドット
カメラ		有効画素数100万画素CCD

※ 連続通話時間・連続待受時間は充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、利用可能時間は短くなることがあります。

<携帯電話機の比吸収率（SAR）について>

この機種A5504Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W／kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A5504Tも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.697W／kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

－－

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib.or.jp/
auのホームページ　http://www.au.kddi.com/
東芝のホームページ　http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/index_j3.htm
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

－－

索引

EZナビウォークアプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI㈱及び沖縄セルラー電話㈱は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

『人生ゲーム　体験版』利用許諾契約書

『人生ゲーム　体験版』ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）
お客様が本アプリケーションを起動した時点で本契約にご同意いただいたものとします。

■利用契約

お客さまがタカラモバイルエンタテインメント株式会社およびビーティーディースタジオ株式会社｛連絡先：03-5766-6506｝（以下「当社」といいます）が提供する『人生ゲーム　体験版』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったBREW対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はBREW対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

ソフトウェアについて

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。

この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

Language for Toshiba to include in User Guide:

This wireless device (“Device”) contains software owned by third parties (“Software”). Each recipient (“User”) of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson multimedia.

BROWSER BY

OPENWAVE

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

U.S. law and international treaties currently prohitbit export of this device's browser and security technology to the following countries ; Iran,Iraq,Libya,North Korea and Sudan.
(Other restrictions regarding this device may apply.)

BREW™及びBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW™ and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

miniSD™はSD Card Associationの商標です。

Bluetooth™ Bluetooth™はBluetooth SIG, Inc. USAの商標です。

本書に記載の機能名称等はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111
フリーコール
（通話料金無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料金無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社 東芝

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2004年4月 第2版